

尾張旭市教育委員会（２月）定例会次第

日時 令和５年２月２２日（水）

午後２時

場所 市役所３階 講堂（２）

１ 開会のあいさつ

２ 前回会議録の承認について

３ 報告

別紙のとおり

４ 付議事件

- (1) 第２号議案 令和５年度尾張旭市教職員定期人事異動に関する内申について
- (2) 第３号議案 尾張旭の教育を考える協議会委員の委嘱について
- (3) 第４号議案 尾張旭市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について
- (4) 第５号議案 令和４年度一般会計補正予算（３月）に関する意見の申出について
- (5) 第６号議案 第２次尾張旭市教育振興基本計画（案）の諮問について

５ その他

６ 閉会のあいさつ

次回定例会

日時 令和５年３月２２日（水）午後２時

場所 市役所３階 講堂（２）

I 令和4年度第4回尾張部都市教育長会議

(令和5年2月2日(木) 於:小牧市役所 本庁舎6階 601会議室)

1 開会

2 会長あいさつ

小牧市教育長 中川 宣芳

3 愛知県教育委員会あいさつ

事務局次長兼管理部長 稲垣 宏恭

- (1) 中高一貫教育の導入について
- (2) 愛知県定時制・通信制教育アップデートプランについて
- (3) あいち県民の日について
- (4) 2022年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
- (5) 新型コロナウイルス感染症対策について

4 愛知県教育委員会からの連絡事項

- (1) 教職員の人事管理について

教職員課 担当課長 大江 孝一

- (2) 部活動の地域移行について

生涯学習課 担当課長 今井 智樹

- (3) 県民の日について

義務教育課 課長 水谷 政名

義務教育課 課長補佐 尾本 国博

- (4) 研修履歴について

教職員課 課長補佐 所 仁

義務教育課 課長補佐 尾本 国博

- (5) 2022年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

保健体育課 主査 大崎 和憲

- (6) ICT活用指導主事養成研修(仮称)について

ICT教育推進課 担当課長 古関 利勝

5 協議事項

- (1) 議題1 体育館への空調設備の設置について【提案市:小牧市】
- (2) 議題2 日本語初期指導教育への取組について【提案市:小牧市】
- (3) 議題3 校内通信ネットワーク環境の評価について【提案市:小牧市】

(休憩)

6 講演

演題 文化財の保存と活用 ～小牧山の発掘から～

講師 小野 友記子 様

文化庁 文化資源活用課 整備部門（記念物）調査官

7 諸連絡

8 次期開催市及び期日

開催市 犬山市

日時 令和5年4月18日（火）

場所 犬山市役所 501、502会議室

9 閉会のあいさつ

尾張旭市教育委員会

(令和5年1月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（1月）定例会会議録

1 日 時 令和5年1月25日（水） 午後2時00分

2 場 所 市役所3階 講堂（2）

3 出席者	教育長	河 村 晋
	委 員	山 本 真依子
	委 員	伊 藤 智 成
	委 員	松 尾 功
	委 員	鈴 木 厚 子

4 出席職員	教育部長	三 浦 明
	管理指導主事	伊 藤 彰 浩
	管理指導主事	伊 藤 和 由
	教育政策課長	田 島 祥 三
	学校教育課長	田 中 健 一
	学校給食センター所長	松 原 友 雄
	生涯学習課長	鈴 木 直 子
	図書館長	三 浦 明 美
	文化スポーツ課長	加 藤 剛
	指導主事	寺 田 泰次郎
	教育政策課係長	中 川 暢 顕

5 傍 聴 者 2名

6 会議に付した事件

- (1) 協議第1号 次期尾張旭市教育振興基本計画の策定状況について
- (2) 第1号議案 学校長等の任命に関する内申について

	開 会 午後2時00分
教 育 長	本日の出席者は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから1月定例教育委員会を開催します。 さて、新年が明け、今年は早々に市長選挙が執行されました。既にご承知のとおり新人の柴田浩さんが無投票で当選をされ、1月16日に当選証書が授与されました。任期は、2月3日からの4年間となり、新しい市長の下で市政運営されていくこととなります。しっかりと連携しながら教育行政を進めていきたいと思ひます。 こうした中、既に令和5年度に向け予算編成も進めており、各種事業の計画も進めてきております。社会全般に働き方改革を言われ、人を中心とした政策も進めていく必要があります。尾張旭の未来、日本の未来と その中心にあるのはやはり教育であると思ひます。誰一人取り残すことのない教育に向け推進していきたいと思ひております。委員の皆さん、そして事務局の皆さんと協働して課題解決に当たっていききたいと思ひます。 また、新型コロナについては、感染者数の減少の気配は中々見えてきませんが、国の方では感染症法に基づく分類が、2類相当からインフルエンザと同等となる5類に変更する検討も進んできております。さらに、マスクの着用についてもその必要性が検討されております。こうした変更がどのように社会に影響を及ぼし、社会全体が回復していくのか期待をしております。 既に、大学入学共通テストも終わり、高校受験等も始まってきています。万全な態勢で受験できるよう、併せて指導をお願いします。 それでは私からの報告事項に入ります。 まず、令和5年1月報告事項とあります資料をご覧ください。 (資料に基づき説明) ・愛日地方教育事務協議会

	・令和4年度愛知県都市教育長協議会総会
	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員
	は、12月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、12月定例会会議録は原案どおり承認します。会
	議録承認の署名を行う委員は伊藤委員を指名しますので、後ほどお願い
	します。
	次に、次第の3報告に入ります。事務局から報告をお願いします。
管理指導主事(伊藤彰)	(資料に基づき説明)
	・1月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教育政策課長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
	・情報公開請求について
	・請願等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・令和5年度全国学力・学習状況調査の参加について
	・令和5年度小中学校入学式等儀式の実施日について
	・小中学校における食物アレルギー対応マニュアルの策定について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	入学式等儀式の実施日について、2学期制の学校と名古屋市を除く地
	区で統一日程との説明でしたが、三河地区も別日程ではないでしょうか。
指 導 主 事	正しくは、名古屋市を除く尾張地区で統一された日程となりますので、

	説明を訂正させていただきます。
教 育 長	食物アレルギー対応マニュアルの策定について、これまでの対応マニュアルからの主な変更点を教えてください。
指 導 主 事	これまで、学校ごとに作成していた対応マニュアルを市教育委員会で統一したことに加え、ヒヤリ・ハット事例を市教育委員会で集約し、各学校に情報提供していく仕組みを整えた部分が大きな変更点だと考えております。
松 尾 委 員	アナフィラキシーショックを防ぐため、エピペン（アドレナリン）を処方されている児童・生徒を把握しておく必要があると思いますが、どのような状況になっていますか。
指 導 主 事	学校教育課として把握できてはおりませんが、年度当初に、学校が所持状況を把握しているほか、消防署が全校の状況を取りまとめて把握しています。
教 育 長	学校と消防署の把握に加え、市教育委員会としても把握することが望ましいと思うので、情報の取扱いを考えていただきたいです。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	（無しの声）
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生涯学習課長	（資料に基づき説明）
	・令和4年度第2回尾張旭市社会教育委員会の開催結果について
	・令和4年度第2回尾張旭市公民館運営審議会の開催結果について
	・令和5年尾張旭市二十歳の集いの開催結果等について
	・第28回尾張旭市生涯学習フェスティバルについて
	・令和4年度尾張旭市公民館まつりについて
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	二十歳の集いについて、参加人数が減少したのは新型コロナの影響であるとの説明がありましたが、旭中学校区・西中学校区では出席率が増加しているので、減少理由の分析を今一度考えていただきたいと思います。

	います。
生涯学習課長	承知しました。
教 育 長	公民館まつりは生涯学習フェスティバルの一事業に位置付けられて いるとの説明でしたが、3月5日までが期間となっているフェスティバ ルの期間よりも、3月26日までが期間となっている公民館まつりの期 間のほうが長いことについて説明をお願いします。
生涯学習課長	新型コロナ対策として、公民館まつりの展示の部の開催期間を長期化 したため、フェスティバルの期間を超過した形となっています。
教 育 長	来年度に向けて、フェスティバルの期間のあり方を考えていただきた いと思います。
	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
図 書 館 長	(資料に基づき説明)
	・令和4年度第2回尾張旭市立図書館協議会の結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	今回、名古屋産業大学で図書館協議会を開催されたとのことでしたが、 同大学で開催した理由を教えてください。
図 書 館 長	第1回図書館協議会の際、旭中学校の図書室を見学しました。そこで、 委員の皆様から、他の図書館を見学することはとても参考になるとの意 見をいただきましたので、協議会の松下委員が在籍している名古屋産業 大学で、第2回の会議を開催させていただくこととしました。
教 育 長	名古屋産業大学で開催させていただけたことは、ありがたいことだと思 いますが、公開対象となっている会議ですので、その趣旨を踏まえて、 市民の方が傍聴しやすい場所であるかを考えて欲しいと思います。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。

文化スポーツ課長	(資料に基づき説明)
	・愛知万博メモリアル第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
各 課 長 説 明	(資料に基づき説明)
	・教育振興基本計画の進行管理(令和4年12月)について
	(各課説明 教育政策課→学校教育課→学校給食センター→生涯学習課→図書館→文化スポーツ課)
教 育 長	ただいまの教育振興基本計画の進行管理の報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
鈴 木 委 員	学校給食センターの事業の説明において、乳アレルギー以外の牛乳摂取困難者に代替食を提供しているとありましたが、こういった児童生徒が対象になるのでしょうか。
学校給食センター所長	牛乳摂取困難者は、単に牛乳が嫌いということではなく、牛乳を飲むとおなかを下すなどの症状がある方が、医師の証明を受けて申請していただくものです。本市では、代替食として、「調製豆乳」を提供しています。
鈴 木 委 員	何名ぐらいの方が対象になっているのでしょうか
学校給食センター所長	代替食の提供を開始した令和3年度は8名、令和4年度は4名の申請が出されております。
教 育 長	計画の概要欄において、乳、卵以外のアレルギー対応給食の検討を行うとの記載がありますが、検討状況を教えてください。
学校給食センター所長	アレルギー対応給食を調理する専用調理室のキャパシティなどの点から、他のアレルゲンの対応をすぐに行うことは難しいと考えております。将来的には、7大アレルゲンのうち、一部だけでも導入できることが望ましいとは考えています。

教 育 長	今、回答いただいたように、検討の状況が資料から分かるよう記載して欲しいと思います。また、その事業を実施したことだけを記載するのではなく、どのような効果があったのか、例年どおりの取り組みなのか、新たな取り組みなのかなどは、しっかりと記載してください。その効果まで把握することで、より効果的な教育振興基本計画と言えるのではないのでしょうか。来年度に向けて、記載を調整してください。
鈴 木 委 員	生涯学習課の事業の説明において、思春期家庭教育学級をオンラインで開催しているとありました。私自身も参加したいと思っているのですが、仕事を休むことが難しく参加を断念している状況ですので、講座の録画や内容をまとめたものを希望者に提供できるような取り組みがあると良いのではないのでしょうか。
生 涯 学 習 課 長	講師の了解を得られる場合は、後日資料の提供を行っているところですが、今後は、働いている方にも広く情報提供できるよう取り組みを進めていきたいと思います。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、報告については終了いたします。次に次第の4付議事件に入ります。
	「協議第1号 次期尾張旭市教育振興基本計画の策定状況について」
	審議します。事務局から説明をお願いします。
教 育 政 策 課 長	(資料に基づき説明)
	・協議第1号 次期尾張旭市教育振興基本計画の策定状況について
教 育 長	ただいま説明がありましたが、これに対してご意見、ご質問等がありましたらお願いします。
鈴 木 委 員	教育理念の各要素の考え方において、「デジタル技術などの新しい仕組みを活用して」との記載がありますが、これまで活用してきた仕組みや媒体を否定しているようにも捉えられますので、例えば「デジタル技術といった新しい取り組みなど活用して」というように表現を工夫して

	は如何でしょうか。
	また、目指す人間像のうち、「命を大切にし、多様性を認め合うことができる人」について、「認め合う」のは複数の人が互いに認めることを指し示す表現ですので、人間像として記載するのであれば、「認めることができる人」などに変更しては如何でしょうか。
	次に、「ふるさと尾張旭を愛し、自分らしさを発揮して社会に貢献できる人」については、「ふるさと尾張旭」の記載が特長的で良いと思います。愛知県の教育振興基本計画にも、ふるさとあいちへの愛着を育むことが記載されていますし、尾張旭市民が本市に愛着や誇りを持てるようにして欲しいと思います。
教 育 長	現計画を策定した際にも、教育委員会や諮問機関である「尾張旭の教育を考える協議会」で多くの時間をかけて検討してきました。中でも、本市の教育理念や目指す人間像は大きな視点で検討することが必要となります。
	教育とは、個々がそれぞれに学ぶものではなく、社会全体として学びを進めていく必要があることから、現計画の教育理念である「つながり合い 伸びる」の考え方は普遍的なものであると感じていますが、教育理念は変更しないとしながらも、各要素の考え方を変えていることについては、十分な説明が必要であると思います。環境変化なども踏まえた上で、教育理念を変更することもあり得るのではないのでしょうか。
	また、教育理念の各要素の考え方に記載がある「先行きが見通しにくい時代」や「新しい仕組み」といった表現は、あくまで現時点でのものであり、10年間を計画期間とする計画であることを考えると、10年後にも通用する記載にしてはどうでしょうか。
	また、現計画の目指す人間像は、尾張旭市民憲章を参酌して定めたものですが、記載を大きく変えるというのであれば、その拠りどころとなる部分が変わってしまうこととなります。その点についても、じっくりと考えて、必要な調整を進めていただきたいと思います。

教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	確認ですが、本日の協議では、どこまで審議を進めるのでしょうか。
教育政策課長	3 ページに記載している「教育理念（案）及び目指す人間像（案）」
	について、その説明文も含んで意見をいただきたいと思いますと考えています。
	いただいた意見を基に必要な修正を加え、次回以降の定例会で、協議
	会に諮問する案をお示ししたいと考えています。
教 育 長	本日の限られた時間内で、文案を完成させることは難しいように思い
	ますので、本日の意見を踏まえて修正した案に対して、再度委員の皆さ
	んから意見を伺う機会があると良いと思いますが如何でしょうか。
教育政策課長	改めて意見を聞く機会を設けることを考えます。
教 育 長	本来であれば、「協議第1号 次期尾張旭市教育振興基本計画の策定
	状況」について、この場で賛否を問うところではありますが、教育理念や
	目指す人間像といった深い内容であることに加え、本日、多くの意見を
	いただきましたので、事務局において修正案を作成し、改めて皆様にお
	示した上で、委員会としての案を固めたいと思います。
	つきましては、このような取扱いとすることについて、ご異議ござい
	ませんか。
	（無しの声）
教 育 長	次に、「第1号議案 学校長等の任命に関する内申について」審議し
	ます。本議案は人事案件になりますので、尾張旭市教育委員会会議規則
	第7条の2、ただし書きの規定により、会議を非公開とする旨をお諮り
	したいと思いますが、ご異議ございませんか。
	（無しの声）
	それでは、「第1号議案 学校長等の任命に関する内申について」は、
	会議を非公開とし、次第の5、その他の後に秘密会として審議します。
教 育 長	次に、次第の5、その他に入ります。事務局から説明をお願いいたし
	ます。
教育政策課長	（次回定例会日程について説明）

[illegible]

2月定例教育委員会報告

2月定例教育委員会の報告事項について

前定例会から本定例会に至るまでの教育委員会の所掌事務について、裏面のとおり報告する。

令和5年2月22日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

報告事項一覧

機 関 等	件 名
教 育 部 長	1 本市小中学校における『学校×消防＝「生きる力」』の取組について
管 理 指 導 主 事	1 2月校長会議等について（資料当日配布）
教 育 政 策 課	1 後援・推薦行事について 2 情報公開請求について 3 請願等について 4 令和4年度尾張旭市中学生海外研修事業オンライン交流会の実施について
学 校 教 育 課	1 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について
学 校 給 食 セ ン タ ー	
生 涯 学 習 課	1 尾張旭市少年少女発明クラブに対する市内事業者の協力について
図 書 館	
文 化 ス ポ ー ツ 課	1 「オリジナル尾張旭ふるさとカルタを作ろう!」実施結果について 2 第37回尾張旭市民ジョギング大会の結果について
全 課	1 令和5年度教育委員会当初予算案（変更）について

1 本市中学校における『学校×消防＝「生きる力」』の取組について

今年度、西中学校において、学校と消防が連携し、生徒に「生きる力」を身に付けさせる取組を実施しました。

これは、令和3年度から導入された新学習指導要領において、生徒が主体的・対話的に「どのように学ぶか」を実行することにより、学びに向かう力や未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を育むとあります。

今回、西中学校と消防本部が連携し、生徒が心肺蘇生法を学び、生徒自らが応急手当を周知するための啓発動画に出演、撮影や編集を行い、校内の生徒に伝えることで、「人を救う」ことが、「他人ごと」から「自分ごと」に置き換えられるよう、実践を進めてきました。

今後、他中学校においても、学校と消防が連携した取組を進めていきます。

1 内容

全国の学校環境下では、毎年50例近くの心肺停止症例が発生しており、中にはAED（自動体外式除細動器）が使用されないまま死亡に至った悲しい事故も発生しています。

そこで、今回、西中学校において、以下のとおり、心肺蘇生法を学び、応急手当を啓発するための動画作成、発表までを生徒が主体的に行うことで、従来の応急手当講習より習熟でき、生徒自身に「生きる力」が身につけることができる取組を実施しました。

ステップ1	応急手当を学ぶ	・心肺蘇生法の手順を理解 ・AEDの必要性を理解
ステップ2	啓発動画撮影のための準備	・シナリオ作成、役割分担決め ・ロールプレイング（流れ確認）
ステップ3	啓発動画撮影（撮影・編集）	・動画撮影 ・動画編集
ステップ4	発表（生徒間で共有）	・学校内発表

2 作成した啓発動画の活用について

- ・他中学校で、動画を見る機会を検討する。
- ・イベントや市公共施設などで、動画を流す。
- ・YouTubeなどでの公開も検討する。

3 今後について

学校と消防が連携し、生徒に「生きる力」を身に付けさせる取組を、他中学校でも実施していくことを予定しています。

内容については、「応急手当」に限らず、例えば、防災や初期消火といった、生徒が身近に感じられ、生徒主体で考え、行動できるものを考えています。

1 2月校長会議等について

1 2月校長会議

(1) 教育長

- 連絡依頼事項

愛知教育大学、愛知県教育委員会義務教育課、愛知県教育委員会教職員課

- 働き方改革

(2) 教育部長

- 市職員による不祥事について

- 学校からの情報発信について

- 地球温暖化対策について

- その他

20歳の集い開催結果、読書感想画コンクール優秀作品、予算関係、
新市長就任日

(3) 管理指導主事

- 1年のまとめの時期として

- 人事関係：情報管理の徹底を

- 令和5年度研究委嘱・表彰等について

- ①（県）魅力あるあいちキャリアプロジェクト

キャリアスクールプロジェクト（全中学校）

- ②（国・県）道德教育の抜本的改善・充実に係る支援事業【推進校】（旭丘小）

2 学校の様子

- 今シーズンは、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザも流行している。

- 卒業に向けての取り組みが始まっており、卒業生を送る会や奉仕作業など、残り少ない日々を大切に過ごしている。

- 小学校では、今年度最後の学校公開が多くの学校で行われた。

- どの学校も年度末の学校評価を行い、来年度に向けて動き始めている。

- 高等学校入試の方法が変わり日程が早まった。本日、公立高等学校の一般入試が行われている。

1 後援・推薦行事について

令和4年度受付分

No	区分	催物名	会場	実施日	行事概要・趣旨	申請団体名等
68	後援	介助犬フェスタ2023	愛地球博記念公園 地球市民交流センター (社福) 日本介助犬協会 公式YouTubeチャンネル(オンライン)	令和5年4月6日 (木)	介助犬及び身体障害者補助犬法の認知度向上や普及啓発を目的とし、障がいのある方々や補助犬に対しての理解を深めていただく機会をつくるため開催する。	社会福祉法人日本介助犬協会 理事長 伊藤 利之
69	後援	子供と家族の未来を考えるマネー講座	主催者が運営するオンラインサイト上	令和5年3月19日 (日)、3月21日 (祝)、3月23日 (木)	金融、経済、お金に対する知識を身に付け、より豊かな社会生活を営むことを目的として開催する。	子供と家族の未来を考える会 愛知県支部 副支部長 河合 浩一
70	後援	こどもの未来応援講座	尾張旭市新池交流館ふらっと	令和5年3月10日 (金)、3月13日 (月)	子どもの脳の発達段階や個性・才能に合わせた子育て方法がわかる講座で、子どもたち一人一人が個性や才能を発揮し、安心して暮らせる未来を実現するため、社会貢献事業として開催する。	一般社団法人 日本親子応援団 代表理事 小原 葉奈

71	後援	教育講演会 「7カ国語で話そう。」脳から考えることばの育て方	主催者が運営するオンラインサイト上	令和5年2月12日 (日)	脳科学の観点から言語について研究する講師が、人間にとって自然な言語習得がどのようなものかについて言語習得の実験と分析結果をもとに講演し、言語の習得に必要な環境など、子育て中の方、外国語を学びたいと思っている一般市民とともに考える機会とするため開催する。	一般財団法人言語交流研究所ヒップファミリークラブ 代表理事 鈴木 堅史
72	推薦	明和政子先生 (京都大学大学院教育学研究科教授) 「コロナ時代に豊かな心を育てるために知っておきたいこと」講演会	渋川福祉センター	令和5年3月21日 (祝)	コロナ禍によって変化した新しい生活習慣が、子どもたちの育ちに与える影響、今必要な子育てのあり方を脳科学の観点からわかりやすく講演していただくことで、発達科学の最新の知見を学び子供たちの成長のために出来ることを考える機会とするため開催する。	子どもたちの未来のために大人が学び・考える会 会長 藤田 智久
73	推薦	「子どもたちに音楽の持つ力と感動を」 vol. 2 2台ピアノの大響宴〜こどもの日ワクワク演奏会〜	尾張旭市文化会館	令和5年5月5日 (祝)	気軽に生の音楽に触れ、感動と喜び、共感を味わっていただけることがより明るい未来への地域づくりとなることを目的に実施する。	尾張旭家族でクラシック実行委員会 (KAZOCLA・ASAHI) 代表 岡 里歌子

許可件数6件（後援4件、推薦2件）

新規団体は番号の下に下線

2 情報公開請求について

請求年月日	令和5年1月13日
請求区分	公文書公開請求書
請求内容	1 城山小学校の令和4年9月から12月までの「在校時間状況記録一覧表」 2 旭中学校の令和4年9月から12月までの「在校時間状況記録一覧表」 3 三郷小学校の令和4年3月から12月までの「在校時間状況記録一覧表」
決定年月日	令和5年1月26日
開示区分	一部公開
開示文書名	1 城山小学校の令和4年9月から12月までの「在校時間状況記録一覧表」 2 旭中学校の令和4年9月から12月までの「在校時間状況記録一覧表」 3 三郷小学校の令和4年3月から12月までの「在校時間状況記録一覧表」
担当部署	学校教育課
備考	1 非公開とした部分 在校時間状況記録一覧のうち個人に関する情報の部分 2 非公開理由 尾張旭市情報公開条例第7条第1号に該当 個人に関する情報であり、公にすることにより、プライバシーを中心とする個人の権利利益を害するおそれがあるため。

3 請願等について

提出年月日	令和5年2月1日
請願等の種類	請願
請願者住所	
請願者氏名	
請願等の要旨	市内の学校におけるマスクの着用に関しての請願 様々なコロナ対策（高いマスク率・ワクチン接種率）をしている日本が、100万人当たりのコロナ感染者数で長期にわたり世界一をたたき出している。 今年度卒業する生徒、また新年度入学する生徒に対して、学生の大切な思い出を大人の勝手にマスクのお願いという名の強制をさせるつもりですか。私は子どもたちがお互いの表情（笑顔、悲しさ、嬉しさ、寂しさ）が分かる思い出を作ることがを望む。 1 教育委員会が学校に対してマスク着用は任意であることを宣言していただくこと 2 卒業式、入学式においても個人判断とすること 要請拒否の場合、学校関係者、市全体の保護者に対し、要請拒否に対しての正当な科学的、理論的な理由を説明すること
請願等の処理	1 マスクの着用については、文部科学省から令和4年10月19日付けの事務連絡において「マスクの着用に関するリーフレット」により、既に各小中学校に対しての周知をしております。また、学校現場においては、マスクの着用は屋外では原則不要であることなど、状況に応じた着用となるように指導を行っております。これらのことから教育委員会からマスクの着用が任意であることを改めて宣言をする必要はないと考えます。 2 卒業式、入学式におけるマスクの着用については、令和5年2月10日付で文部科学省初等中等教育局から発出されました「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方」を踏まえ、指導を行ってまいります。具体的には、卒業式の教育的意義を考慮し、児童生徒及び教職員は、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とした上で、「実施に当たっての基本的な方針」に基づき、実施することになります。 また、入学式については、同通知により、4月1日以降の新学期におけるマスクの着用の考え方は、改めて通知等がされる予定となっておりますので、これらを踏まえて実施することになります。
担当部署	学校教育課
備考	

4 令和4年度尾張旭市中学生海外研修事業オンライン交流会の実施について

1 事業の概要

外国の自然や生活、文化の違い、歴史等を直接体験させ幅広い視野と国際感覚を育むことを目的とした、中学生海外研修事業の代替事業としてオーストラリア現地校とのオンライン交流会を実施します。

2 開催日時

令和5年3月3日（金）

日本時間 : 午前 9時40分～午前10時30分

オーストラリア時間 : 午前10時40分～午前11時30分

3 開催場所

- (1) 尾張旭市西中学校（3年生：体育館 2年生：各教室6クラス）
- (2) オーストラリア ビクトリア州 ウィットルシー市 セカンダリーカレッジ
- (3) パブリックビューイング 市役所 3階 講堂1

4 内容

(1) 交流方法

オンライン会議アプリ「Zoom」を使用し、リアルタイムでセカンダリーカレッジと交流する

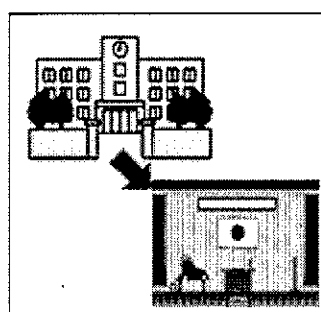
(2) 本市参加者

西中学校 3年生 卒業式の練習の様子を中継
2年生 交流

5 実施内容及びタイムスケジュール

日 本 時 間	内 容
9 : 4 0	・ オンライン交流開始
9 : 4 0～9 : 4 5（5分）	・ 校門から体育館へ西中学校の案内
9 : 4 5～9 : 5 2（7分）	・ 体育館にて3年生の卒業式練習の様子を中継
9 : 5 2～10 : 2 2（30分）	・ 2年生各教室にて交流
10 : 2 2～10 : 3 0（8分）	・ セカンダリーカレッジからの質問 さよならのあいさつなど

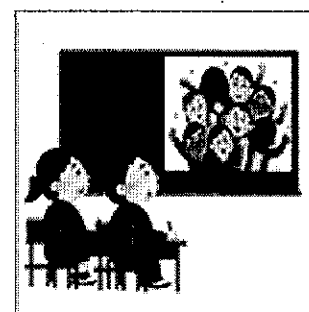
〈シーン1〉



〈シーン2〉



〈シーン3〉



1 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

1 目的

- 児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。
- 子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

小学校5年生（9校、659名）、中学校2年生（3校、710名）

※ 全種目実施児童生徒数

3 調査事項

（実技に関する調査）

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）
又は20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

4 調査結果（尾張旭市の結果）

（小学校5年生男子）

総合評価は県平均を下回っており、種目別に見ても、20mシャトルランと50m走のみ県平均をやや上回っていたり、ソフトボール投げが同得点だったりするものの、その他の種目においては、県平均を下回っている。なかでも敏捷性を示す反復横とびは県平均を大きく下回っている。

（小学校5年生女子）

総合評価は県平均を下回っており、種目別に見ても、長座体前屈と20mシャトルラン、立ち幅跳びのみ県平均をやや上回っているものの、その他の種目においては、県平均を下回っている。なかでも敏捷性を示す反復横とび、投げる力を示すソフトボール投げは県平均を大きく下回っている。

（中学校2年生男子）

総合評価は県平均とほぼ同じである。種目別に見ると、20mシャトルランが県平均を大きく上回っているものの、ハンドボール投げが県平均を下回っている。

（中学校2年生女子）

総合評価は県平均を大きく下回っており、種目別に見ても、20mシャトルラン以外全ての種目手県平均を下回っている。なかでも、反復横とび、立ち幅跳び、ハンドボール投げが大きく県平均を下回っている。

■令和4年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果(小学校実技集計)

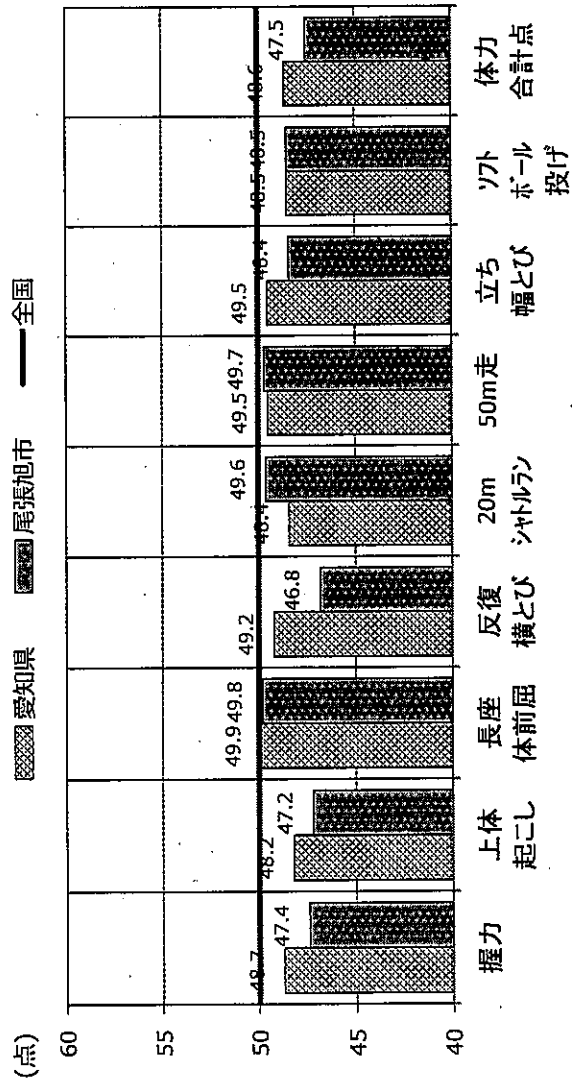
尾張旭市教育委員会

小学校 5年男子	握力(kg)			上体起こし(回)			長座体前屈(cm)			反復横とび(点)		
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差
全国	486,971	16.21	3.91	50.0	467,361	18.86	5.97	50.0	33.79	8.98	50.0	8.44
愛知県	23,825	15.69	3.87	48.7	23,785	17.77	6.02	48.2	33.66	8.78	49.9	8.38
尾張旭市	356	15.21	3.55	47.4	358	17.19	5.59	47.2	33.60	8.73	49.8	8.02

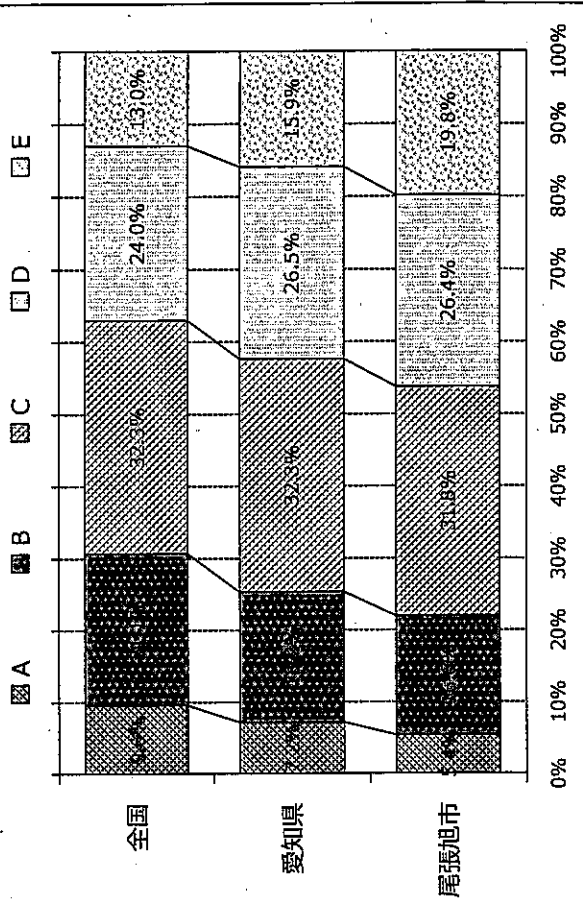
小学校 5年男子	20mシャトルラン(回)			50m走(秒)			立ち幅とび(cm)		
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差
全国	483,544	45.92	21.04	50.0	481,275	9.53	1.26	50.0	23.78
愛知県	23,388	42.65	20.37	48.4	23,612	9.60	1.34	49.5	23.40
尾張旭市	356	45.10	20.67	49.6	355	9.57	1.13	49.7	22.55

小学校 5年男子	ソフトボール投げ(m)			体力合計点(点)			総合評価(%)							
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	A	B	C	D	E		
全国	481,861	20.31	8.14	50.0	430,429	52.28	9.51	50.0	430,429	9.6%	21.1%	32.3%	24.0%	13.0%
愛知県	23,747	19.07	7.88	48.5	22,796	50.91	9.54	48.6	22,796	7.2%	18.2%	32.3%	26.5%	15.9%
尾張旭市	357	19.05	8.12	48.5	349	49.86	9.59	47.5	349	5.4%	16.6%	31.8%	26.4%	19.8%

実技調査T得点 (男子)



総合評価 (男子)



■ 令和4年度全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果(小学校実技集計)

尾張旭市教育委員会

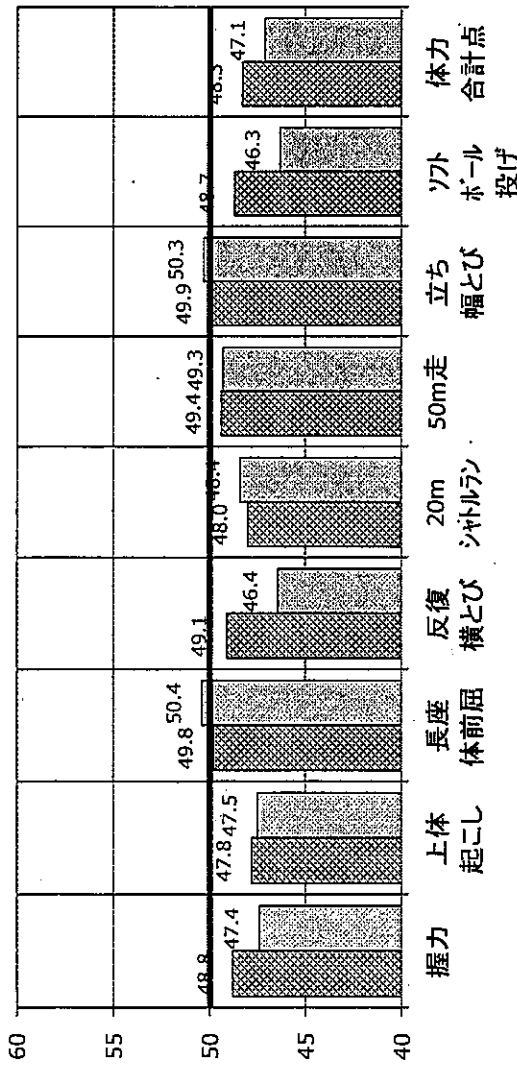
小学校 5年女子	握力(kg)			上体起こし(回)			長座体前屈(cm)			反復横とび(点)		
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差
全国	470,173	16.10	3.92	50.0	451,409	17.97	50.0	468,344	38.18	9.05	50.0	465,834
愛知県	22,865	15.63	3.85	48.8	22,831	16.83	47.8	22,847	38.03	8.86	49.8	22,761
尾張旭市	322	15.07	3.56	47.4	322	16.66	47.5	322	38.53	10.38	50.4	318

小学校 5年女子	20mシャトルラン(回)			50m走(秒)			立ち幅とび(cm)		
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差
全国	447,777	36.97	15.93	50.0	464,978	9.70	50.0	466,496	144.55
愛知県	22,603	33.82	15.09	48.0	22,727	9.76	49.4	22,772	144.32
尾張旭市	322	34.42	13.74	48.4	323	9.78	49.3	320	145.26

小学校 5年女子	ソフトボール投げ(m)			体力合計点(点)			総合評価(%)							
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	A	B	C	D	E
全国	465,240	13.17	4.73	50.0	418,383	54.31	8.91	50.0	418,383	13.0%	24.1%	34.0%	21.2%	7.7%
愛知県	22,825	12.56	4.46	48.7	22,065	52.80	8.92	48.3	22,065	9.7%	20.8%	34.5%	24.9%	10.1%
尾張旭市	321	11.43	4.14	46.3	310	51.77	8.88	47.1	310	7.4%	19.4%	35.2%	26.1%	11.9%

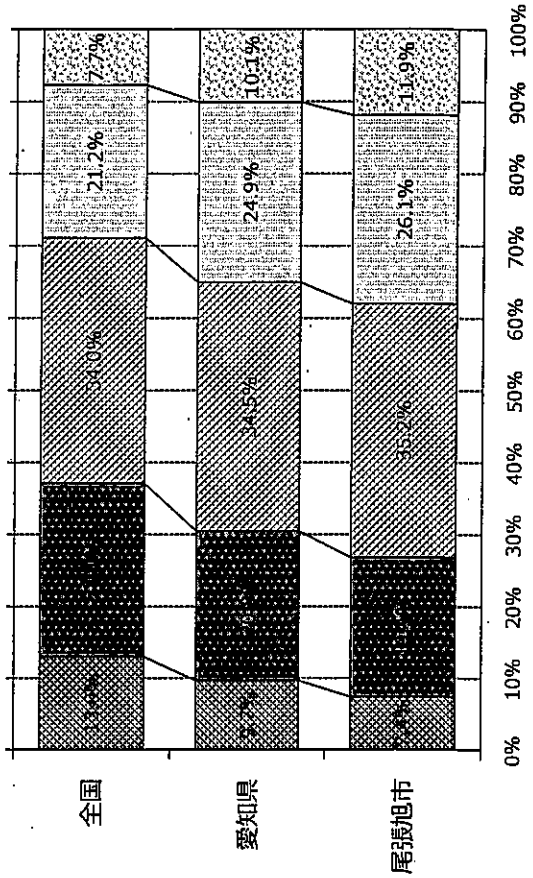
実技調査 T 得点 (女子)

愛知県 尾張旭市 全国



総合評価 (女子)

愛知県 尾張旭市 全国



■ 令和4年度体力・運動能力・運動習慣等調査の結果(中学校実技集計)

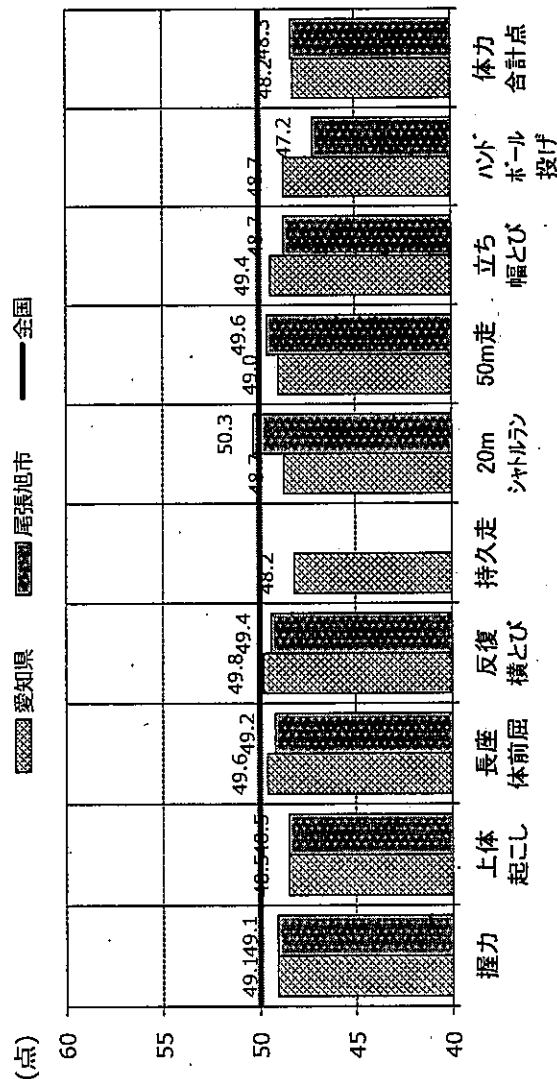
尾張旭市教育委員会

中学校 2年男子	握力(kg)			上体起こし(回)			長座体前屈(cm)			反復横とび(点)					
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差			
全国	432,317	28.99	7.26	50.0	427,628	25.74	6.26	50.0	43.87	11.20	50.0	425,437	51.05	8.93	50.0
愛知県	21,767	28.36	7.10	49.1	21,674	24.78	6.16	48.5	43.40	10.97	49.6	21,590	50.87	8.81	49.8
尾張旭市	372	28.36	7.12	49.1	372	24.81	6.03	48.5	42.96	11.41	49.2	369	50.54	7.92	49.4

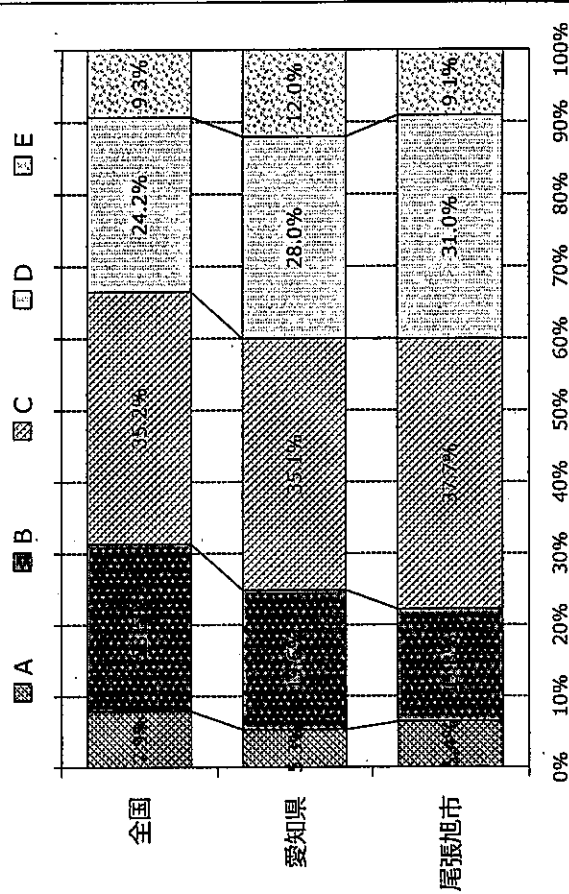
中学校 2年男子	持久走(秒)			20mシャトルラン(回)			50m走(秒)			立ち幅とび(cm)					
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差			
全国	121,310	409.81	72.15	50.0	294,417	78.07	25.79	50.0	8.06	1.08	50.0	425,379	196.89	30.47	50.0
愛知県	14,864	422.90	76.26	48.2	6,210	74.73	25.34	48.7	8.17	1.09	49.0	21,568	195.21	29.63	49.4
尾張旭市	0				369	78.72	23.55	50.3	8.10	0.95	49.6	370	192.96	27.69	48.7

中学校 2年男子	ハンドボール投げ(m)			体力合計点(点)			総合評価(%)						
	標本数	平均値	標準偏差	標本数	平均値	標準偏差	標本数	A	B	C	D	E	
全国	423,393	20.28	6.08	50.0	386,086	41.04	10.74	50.0	7.9%	23.5%	35.2%	24.2%	9.3%
愛知県	21,533	19.50	5.97	48.7	20,324	39.13	10.55	48.2	5.3%	19.6%	35.1%	28.0%	12.0%
尾張旭市	369	18.57	5.08	47.2	361	39.20	10.06	48.3	6.4%	15.8%	37.7%	31.0%	9.1%

実技調査T得点 (男子)



総合評価 (男子)



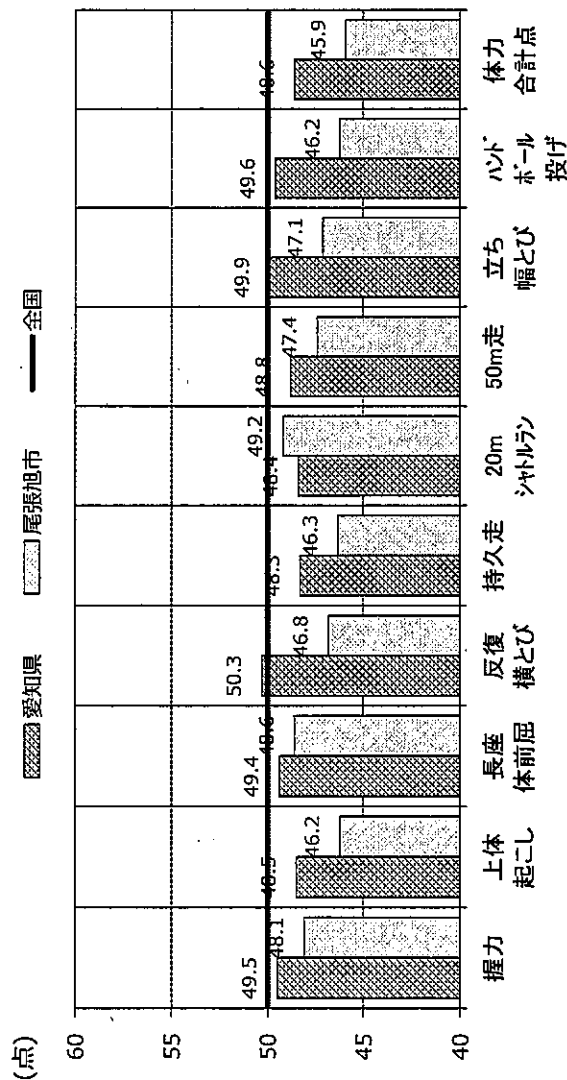
令和4年度体力・運動能力・運動習慣等調査の結果(中学校実技集計)

中学校 2年女子	握力(kg)			上体起こし(回)			長座体前屈(cm)			反復横とび(cm)		
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	409,963	23.21	4.70	50.0	406,292	21.67	5.89	50.0	408,510	46.07	10.53	50.0
愛知県	20,574	22.96	4.64	49.5	20,493	20.77	5.79	48.5	20,565	45.49	10.17	49.4
尾張旭市	358	22.32	4.36	48.1	357	19.41	5.31	46.2	356	44.55	10.43	48.6

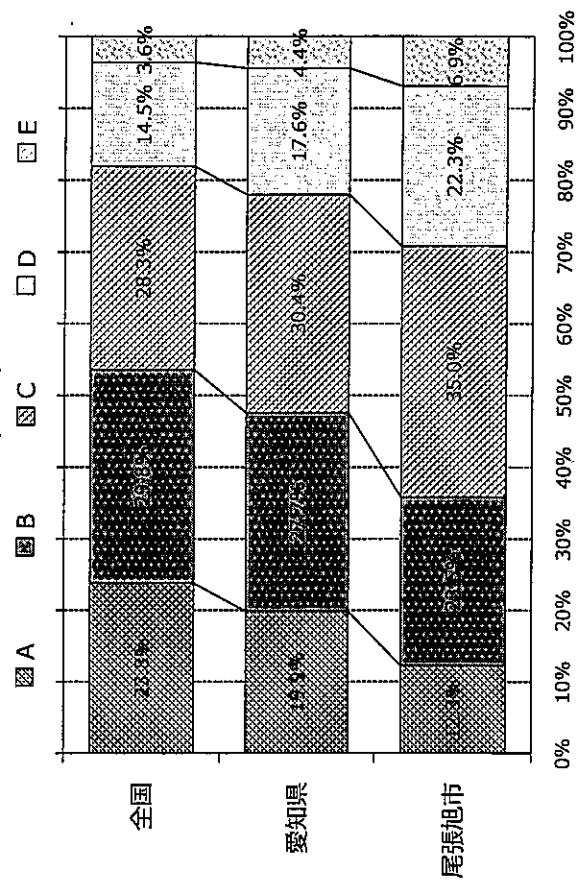
中学校 2年女子	持久走(秒)			20mシャトルラン(回)			50m走(秒)			立ち幅とび(cm)		
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点
全国	114,541	302.89	48.96	50.0	278,028	51.60	19.64	50.0	398,827	8.96	0.95	50.0
愛知県	14,035	311.34	48.86	48.3	5,803	48.41	18.91	48.4	20,256	9.07	0.93	48.8
尾張旭市	1	321.00		46.3	352	49.99	18.14	49.2	357	9.21	0.87	47.4

中学校 2年女子	ハンドボール投げ(m)				体力合計点(点)				総合評価(%)					
	標本数	平均値	標準偏差	T得点	標本数	平均値	標準偏差	T得点	A		B	C	D	E
全国	402,612	12.45	4.18	50.0	367,959	47.42	11.51	50.0	367,959	23.8%	29.8%	28.3%	14.5%	3.6%
愛知県	20,383	12.28	4.08	49.6	19,249	45.78	11.43	48.6	19,249	19.9%	27.7%	30.4%	17.6%	4.4%
尾張旭市	357	10.87	3.42	46.2	349	42.73	10.81	45.9	349	12.3%	23.5%	35.0%	22.3%	6.9%

実技調査T得点(女子)



総合評価(女子)



1 尾張旭市少年少女発明クラブに対する市内事業者の協力について

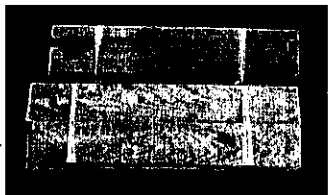
1 市内事業者の協力について

尾張旭市少年少女発明クラブに対し、「地域の子ども達の育成」のため協力（資機材の提供、人材派遣など）をしていただける市内事業者を市商工会だよりに折込チラシを配布し、募集したところ下記のとおり4者からの協力がありました。

2 折込チラシ

裏面参照 ※配布数1,300部

3 協力していただいた市内事業者（4者）

	事業者名	協力内容	提供資材の写真
1	有限会社 小松園芸	寄付金 (1万円)	(例) 材木の端材 
2	丸み産業 合同会社	資機材の提供 (材木の端材)	
3	有限会社 三代川家具 製作所	資機材の提供 (材木の端材)	
4	株式会社 山鉄	資機材の提供 (ステンレス端材)	

4 今後の取組

『尾張旭市生涯学習フェスティバル「尾張旭市少年少女発明クラブボランティア体験講座」』の開催について

(1) 日時：令和5年2月26日（日）

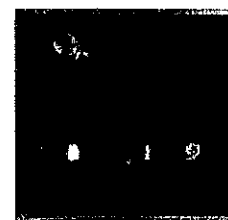
午前9時30分から午前10時30分まで

(2) 場所：尾張旭市中央公民館2階 202工作室

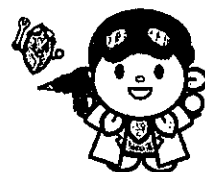
(3) 対象・定員：高校生以上・20名

(4) 内容：メロディイルミネーションの工作を行い、活動に興味を持っていただき、指導員の人材確保に繋がります。また、講座終了後には活動内容に関する相談会を開催します。

メロディイルミネーション完成写真



尾張旭市少年少女発明クラブ



事業者の皆さまへ

少年少女発明クラブへの協力をお願い

尾張旭市少年少女発明クラブは、令和2年4月に市制50周年を記念して、地元の方を中心とした有志による指導員、尾張旭市商工会、一般社団法人愛知県発明協会などの協力を得て発足いたしました。

次代を担う子ども達に科学技術に関する興味をもってもらうとともに、ものづくりを通じて、発明する楽しさと創意工夫する喜びを体得していただき、将来的には「地域の産業を支えるような人材を育成するきっかけづくり」となることを目標に、市内小中学生を対象に、尾張旭市中央公民館でクリスマスツリー作成(写真参照)などといった教室を開催しています。

「地域子ども達の育成」のため、本クラブの活動に御協力いただける事業者を募集いたします。ぜひ、御協力願います。(御協力についての詳細は、下段を御覧ください。)

作品イメージ：クリスマスツリー



【問い合わせ先】 尾張旭市教育委員会生涯学習課(中央公民館内) TEL0561-76-8181

尾張旭市少年少女発明クラブへの協力をお願い

■協力の内容

- ①資機材(使用可能なこぎりなどの工具、木材の端材などの提供、貸与)
②人材(講師や指導員などとして参加) ③その他

■募集期間

令和4年11月10日(木)～令和5年2月10日(金)

■申込み方法

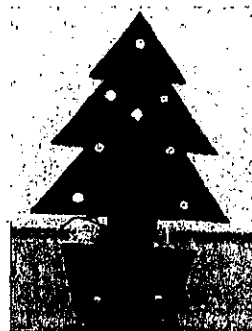
所定の申し込み用紙でお申込みください。

(直接、郵送、E-mail、FAX のいずれかでお申込みください。) 発明クラブの活動紹介ページ

■申込後の流れ

申込みいただきました事業者の方と日程調整の上、御都合のよい日程に尾張旭市教育委員会生涯学習課職員及び尾張旭市少年少女発明クラブ指導員が協賛内容について打合せさせていただきます。

また、令和5年2月26日(日)に発明クラブ体験イベントを中央公民館において実施予定です。



作品イメージ：クリスマスツリー

申込用紙

切り取り

事業者名			
所在地			
連絡先			
協力していただける内容 いずれかに○印をつけてください。 (複数可)	①資機材 (使用可能な工具、木材の端材など)	②人材 (講師や指導員など)	③その他 ()
担当者名			

申込先 尾張旭市教育委員会生涯学習課(尾張旭市中央公民館内)

〒488-0803 尾張旭市東大道町山の内 2410 番地2 TEL0561-76-8181 FAX0561-52-5766

E-mail:gakushu@city.owariasahi.lg.jp



1 「オリジナル尾張旭ふるさとカルタを作ろう!」の実施結果について

カルタを通じふるさと尾張旭市の良さを知り、市民のふるさと意識の醸成を図るため、「オリジナル尾張旭ふるさとカルタを作ろう!」を実施しました。

1 企画

「オリジナル尾張旭ふるさとカルタを作ろう!」

(1) 内容

- ・尾張旭ふるさとカルタのオリジナル作品（絵札、読み札）を募集し、応募作品を文化会館に展示
- ・優秀作品を「ふるさとガイド旭」が選定し、表彰

(2) 作品募集期間

令和4年12月20日（火）から令和5年1月20日（金）まで

(3) 作品展示期間

令和5年2月1日（水）から同年2月8日（水）まで

(4) 作品展示場所

文化会館 展示ロビー

2 実施結果

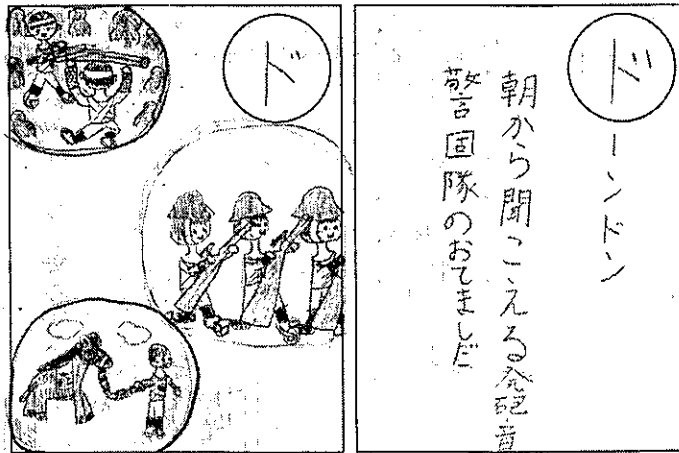
- ・作品応募総数 69点
- ・「低学年の部」「高学年の部」「一般の部」で、最優秀賞各1、優秀賞各1、佳作各3の計15作品を表彰

3 最優秀賞作品

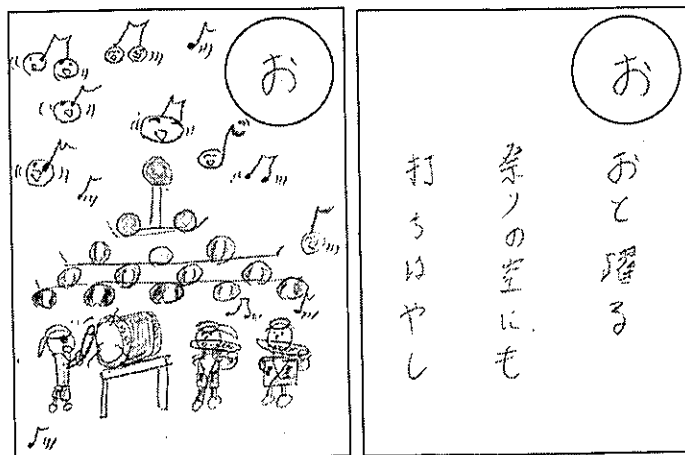
(1) 低学年の部（小1～小3）



(2) 高学年の部 (小4～小6)



(3) 一般の部 (中学生以上)



※参考

- ・ 令和元年度新春ふるさとカルタ会 参加者数 計51人
- ・ 令和2年度は、感染症拡大防止のためカルタ会は中止し、「読み札の音声」「カルタの解説書」「ふるさとカルタクイズ」を市ホームページで公開した。
- ・ 令和3年度「オリジナル尾張旭ふるさとカルタを作ろう！」
作品応募総数 162点

2 第37回尾張旭市民ジョギング大会の結果について

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた森林公園での市民ジョギング大会を3年ぶりに開催しました。

今回は、コース別に受付時間とスタート時間を分けるとともに、開会式を行わない等の感染防止対策を講じて実施しました。

前大会（令和元年度）と比較すると大幅に参加者は減少しましたが、幅広い世代の市民の楽しむ姿が見られました。

- 1 開催日 令和5年1月29日（日）
- 2 開催場所 愛知県森林公園 植物園
- 3 参加者数 693人

（単位：人）

区 分	幼 児	小学生	中学生	高校生	一 般	合 計
0.7km コース	60 (159)	20 (59)	0 (0)	0 (0)	99 (202)	179 (420)
2km コース	—	195 (464)	15 (20)	4 (4)	136 (294)	350 (782)
5km コース	—	—	27 (80)	3 (17)	26 (109)	56 (206)
10km コース	—	—	—	10 (2)	98 (151)	108 (153)
合 計	60 (159)	215 (523)	42 (100)	17 (23)	359 (756)	693 (1,561)

（ ）内は前大会参加者数

● 参加率（参加者数÷申込者数）

87.2%	参加者数	申込者数
	693	795

※ 今年度 参加申込者数：795人
欠席者数：102人

● 前大会比較（参加者数÷前大会参加者数）

44.4%	参加者数	前大会 参加者数
	693	1,561

1 令和5年度教育委員会当初予算案（変更）について

【歳入】

(単位：千円)

款	項	目	令和5年度		変更内容
			当初要求額	予算要求額	
14 使用料及び手数料	1 使用料	7 教育使用料	24,348	24,349	中学校体育施設開放使用料(文化スポーツ課)+1
15 国庫支出金	2 国庫補助金	5 教育費国庫補助金	193,360	6,370	学校施設環境改善交付金(教育政策課)△186,990
16 県支出金	2 県補助金	8 教育費県補助金	21,921	22,921	スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金(学校教育課)+1,000
	3 県委託金	5 教育費委託金	115	1,968	校内教育支援センター設置推進事業委託金(学校教育課)+1,853
17 財産収入	1 財産運用収入	1 財産貸付収入	657	657	
		2 利子及び配当金	1	1	
18 寄附金	1 寄附金	1 寄附金	800	800	
19 繰入金	1 繰入金	1 繰入金	492	500	文化振興基金繰入金(文化スポーツ課)+8
21 諸収入	5 雑入	1 雑入	357,954	357,954	
22 市債	1 市債	53 教育債	597,700	0	小学校トイレ改修事業△245,500 特別教室空調設備改修事業△330,900 瑞鳳小学校エレベーター改修事業△21,300
計			1,197,348	415,520	

【歳出】

(単位：千円)

款	項	目	令和5年度		変更内容
			当初要求額	予算要求額	
10 教育費	1 教育総務費	1 教育委員会費	3,402	2,774	教育委員会運営事業(教育政策課)△628
		2 事務局費	635,570	634,569	教育政策課庶務事務(教育政策課)△1,000 学校教育課庶務事務(学校教育課)△1
		3 教育振興費	143,522	142,672	いじめ・不登校対策推進事業(学校教育課)+400 教職員研修・研究推進事業(学校教育課)△1,190 学校地域連携事業(学校教育課)△60
	2 小学校費	1 学校管理費	1,331,443	270,962	小学校施設保守修繕事業(教育政策課)△10,350 小学校施設整備事業(教育政策課)△1,050,519 小学校施設維持運営事業(学校教育課)+388
		2 教育振興費	108,775	107,875	学校体育・部活動推進事業(小学校)(学校教育課)+500 学習支援事業(小学校)(学校教育課)△500 小学校児童就学援助事業(学校教育課)△900

10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	148,757	134,711	中学校施設保守修繕事業(教育政策課)△7,490 中学校施設整備事業(教育政策課)△6,244 中学校施設維持運営事業(学校教育課)△315 中学校校用備品整備事業(学校教育課)+3
		2 教育振興費	75,989	70,589	中学生海外研修事業(教育政策課)△4,000 中学校生徒就学援助事業(学校教育課)△1,400
	4 給食センター費	1 給食センター費	674,548	659,521	学校給食センター運営事業(学校給食センター)△15,027
	5 社会教育費	1 社会教育総務費	7,666	7,613	文化スポーツ課庶務事務(文化スポーツ課)△53
		2 社会教育振興費	5,281	5,281	
		3 公民館費	121,695	120,829	公民館維持管理事業(生涯学習課)△844 公民館庶務事務(生涯学習課)△22
		4 図書館費	48,557	39,805	図書館施設維持管理事業△1,768 図書館資料提供事業 △6,984
		5 文化財保護費	12,234	12,300	史跡等保存公開事業(文化スポーツ課)+38 どうだん亭維持管理事業(文化スポーツ課)+28
		6 文化会館費	88,128	74,628	文化会館維持管理事業(文化スポーツ課)△13,500
	6 保健体育費	1 保健体育総務費	10,188	10,188	
		2 体育施設管理費	93,253	95,691	学校体育施設開放事業(文化スポーツ課)△1,062 体育施設整備事業(文化スポーツ課)△1,500 体育施設維持管理事業(文化スポーツ課)+5,000
13 諸支出金	1 諸費	1 過年度収入返還金	200	200	
計			3,509,208	2,390,208	

教育政策課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事務事業 コード	事務事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
11-0205	新型コロナウイルス対策事業	-	0	0	2,000	△ 2,000	
21-0902	中学生海外研修事業	・新型コロナウイルスの影響により、中学生の海外研修は実施を見送る。 ・代替事業として、子どもたちが本物に触れる体験ができる事業を検討する。	4,000	0	2,088	△ 2,088	子どもたちが本物に触れる体験ができる事業を別に検討するため減額 △4000千円
21-0908	派遣指導主事負担金	県費負担教職員2人、市費負担教職員2人を指導主事として配置	11,054	11,054	10,940	114	
22-0506	小学校施設保守修繕事業	小学校の施設維持管理に必要な保守点検委託料、施設修繕料等の経費	69,571	59,221	57,836	1,385	事業費の精査により減額 △10,350千円
22-0507	小学校施設整備事業	・小学校施設・設備の改修整備を行う。 【以下の事業は3月補正で実施】 ・トイレ改修工事 ・特別教室空調設備改修工事 ・瑞鳳小学校エレベーター改修工事	1,052,419	1,900	19,025	△ 17,125	事業費を精査し、小学校トイレ改修工事、小学校特別教室空調設備改修工事及び瑞鳳小学校エレベーター改修工事を令和4年度補正予算にて計上 当初予算から減額 △1,050,519千円
22-0509	中学校施設保守修繕事業	中学校の施設維持管理に必要な保守点検委託料、施設修繕料等の経費	32,676	25,186	29,079	△ 3,893	事業費の精査により減額 △7,490千円
22-0510	中学校施設整備事業	・中学校施設・設備の改修整備を行う。	7,444	1,200	45,200	△ 44,000	事業費の精査により減額 △6,244千円
23-0303	地域未来塾開催事業	・市内で活動する社会教育団体等に学習支援の実施を委託する。 ・新たに市西部での学習支援事業を実施する。 (公募等の準備事務は、令和4年度中に実施)	7,350	7,350	3,800	3,550	
23-0404	私立学校修学支援事業	私立学校に在籍する児童生徒の保護者に対し、所得に応じた補助を行う。	7,400	7,400	8,000	△ 600	
29-0901	教育委員会運営事業	教育委員会の運営に伴う、委員報酬、旅費、交際費等の経費	3,402	2,774	2,674	100	事業費先度に基づくパーパス化システムの導入見送りにより減額 △628千円
29-0905	教育委員会所管施設設計監理事業	・教育委員会の所管施設(小中学校分も含む)の設計及び監理委託の経費	1,200	1,200	4,700	△ 3,500	
99-0801	教育政策課庶務事務	・教育政策課の庶務事務に伴う、消耗品費、燃料費等の経費 ・令和6年度から計画期間とする教育振興基本計画の策定に向け、事務を進める。	2,475	1,475	2,264	△ 789	事業費先度に基づく教育振興基本計画策定支援委託の見送りにより減額 △1,000千円
計			1,198,991	118,760	187,606	△ 68,846	

学校教育課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事務事業 コード	事務事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
11-0205	新型コロナウイルス対策事業	-	0	0	10,000	△ 10,000	
21-0101	いじめ・不登校対策推進事業	・いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題専門委員会を開催 ・いじめ不登校対策委員会を設置し、アンケート、講演会等の対策事業を実施 ・小中学校に心の教室相談員を、各校1人配置 ・心のアドバイザーを配置し、相談業務を実施 ・スクールソーシャルワーカーを3人配置し、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛ける支援を実施 ・不登校生徒対応の非常勤教職員を各中学校1人配置 ・不登校の未然防止として低学年の学習指導等を行う非常勤教職員を各小学校に1人(週2～3日)配置 ・不登校の児童生徒を持つ保護者懇談会「☆手と手と手☆」を開催 ※非常勤教職員の人件費は人事課予算	20,788	21,188	20,792	396	校内教育支援センター設置事業を県の委託事業として実施することとしたため増額 +400千円
21-0102	適応指導教室(つくしんぼ学級)運営事業	適応指導教室の運営	534	534	721	△ 187	
21-0201	学校体育・部活動推進事業(小学校)	小学校の部活動(金管バンド部)における外部講師を派遣	2,520	3,020	2,520	500	小学生スポーツ教室を委託事業として実施することとしたため増額 +500千円
21-0202	学校体育・部活動推進事業(中学校)	・中学校の部活動における外部講師を派遣 ・楽器運搬料、自動車借上料、大会参加費を支援 ・部活動指導員を配置 ※部活動指導員の人件費は人事課予算	6,610	6,610	5,444	1,166	
21-0203	児童健康安全管理事業(小学校)	・学校医等委嘱 ・学校保健安全法による健康診断を実施 ・学校での傷病等に関し、医療費等を給付するため、災害共済に加入	40,735	40,735	41,412	△ 677	
21-0204	生徒健康安全管理事業(中学校)	・学校医等委嘱 ・学校保健安全法による健康診断を実施 ・学校での傷病等に関し、医療費等を給付するため、災害共済に加入	18,279	18,279	18,752	△ 473	
21-0205	学校体育支援事業	・県中小学校体育連盟等への負担金の支出 ※小学校部活動の地域移行により、学校体育事業の委託及び球技大会のメダル購入を辞めることとした。	674	674	1,308	△ 634	

学校教育課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事業コード	事業事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
21-0206	児童生徒健康安全管理事業	・就学時健診を実施 ・市学校保健会に学校保健事業を委託 ・通学路の安全管理 ・食物アレルギー対応検討会議の開催	4,537	4,537	5,350	△ 813	
21-0303	学校給食費管理事業	給食費の徴収 給食費徴収システムの保守、運用管理支援による増額	6,578	6,578	6,576	2	
21-0903	就学児童・生徒調査事業	就学児童生徒把握のため、電算委託	971	971	958	13	
21-0904	小学校入学・卒業報償事業	・入学祝い品として黄色帽子、ランドセルカバー、防犯ブザーを配布 ※卒業祝い品として英和辞典を配布していたが、小学校での外国語活動や外国語(英語)の教科化に伴い、配布を辞めることとした。	1,420	1,420	2,190	△ 770	
21-0905	中学校卒業報償事業	卒業祝い品として卒業証書ホルダーを配布	449	449	330	119	
22-0101	学習支援事業(小学校)	・副読本を対象学年に配布 ・総合的な学習の時間での外部講師用謝礼 ・英語教育支援員を配置 ・社会科副読本「きょうとあさひ」作成 ・水泳授業支援業務委託を2校で実施(新規) ※英語教育支援員の人件費は人事課予算	14,570	14,070	6,395	7,675	講演会講師派遣委託料が専修予算で留保分となつたため減額 △500千円
22-0102	学習支援事業(中学校)	・副読本を対象学年に配布 ・総合的な学習の時間での外部講師用謝礼 ・英語教育支援員を配置 ※英語教育支援員の人件費は人事課予算 ※夏休み及び冬休みの日誌の廃止	1,043	1,043	1,864	△ 821	
22-0202	特別支援教育支援事業	・教育支援委員会を開催 ・特別支援学級交流会を運営 ・瀬戸特別支援学校への入学者負担金を支出	25,192	25,192	29,266	△ 4,074	
22-0203	学校運営支援員等派遣事業	・学校運営支援員を各校1人配置 ・学校運営補助員(介助員)を東栄小4人、旭丘小1人、東中1人配置予定 ・医療的ケアの必要な児童へ看護師を派遣 ※学校運営支援員・学校運営補助員の人件費は人事課予算	13,200	13,200	13,426	△ 226	

学校教育課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事務事業 コード	事務事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
22-0301	特色ある学校づくり推進事業	各校の特色ある学校づくり計画案に基づき支援	1,142	1,142	1,327	△ 185	
22-0401	教職員研修・研究推進事業	・現職研修委員会に委託し研修を実施(授業力向上研修を含む) ・教師用教科書、指導書を配付(R6小学校教科書改訂に伴い、R5に配付)	53,479	52,289	10,526	41,763	事業費精査により消耗品費を減額 △1,190千円
22-0402	教職員健康管理事業	・教職員の健康診断を実施 ・医師による教職員の健康相談事業を実施 ・旭中、東中、西中に産業医を配置 ・教職員を対象にストレスチェックを実施	6,196	6,196	6,219	△ 23	
22-0501	教育ネットワーク整備事業	・市教育委員会と学校間のネットワーク及び校務支援システムの運用を図る。 ・校務支援システムの更新に係る設定委託により増額	34,911	34,911	33,151	1,760	
22-0502	情報化教育環境整備事業(小学校)	・パソコン・タブレット等の情報機器の借上、保守を行う。 ・R4に更新した教職員用パソコン設定費用分が減額	59,905	59,905	61,995	△ 2,090	
22-0503	情報化教育環境整備事業(中学校)	・パソコン・タブレット等の情報機器の借上、保守を行う。 ・R4に更新した教職員用パソコン設定費用分が減額	29,636	29,636	31,051	△ 1,415	
22-0508	小学校施設維持運営事業	・小学校の運営に必要な消耗品費、光熱水費、電話料等の経費 ・電気、ガス料金の高騰に伴い、大幅に増額	143,171	143,559	102,515	41,044	学校管理業務委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +388千円
22-0511	中学校施設維持運営事業	・中学校の運営に必要な消耗品費、光熱水費、電話料等の経費 ・電気、ガス料金の高騰に伴い、大幅に増額	75,570	75,255	56,733	18,522	小学生スポーツ教室委託事業へ組替え等により消耗品費減額 △943千円 進学書類郵送分追加のため、郵便料増額 +500千円 学校管理業務委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +128千円
22-0512	小学校教材備品整備事業	理科教育等振興備品(3校)、図書、楽器(3校)を購入する。	7,080	7,080	7,140	△ 60	
22-0513	小学校校用備品整備事業	・AEDを借り上げる。 ・学校用備品を購入する。 ・学館簿保管用書庫を購入する。	6,377	6,377	7,959	△ 1,582	

学校教育課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事業 コード	事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
22-0514	中学校教材備品整備事業	理科教育等振興備品(1校)、図書、楽器(1校)を購入する。	4,200	4,200	4,300	△ 100	
22-0515	中学校校用備品整備事業	・AEDを借り上げる。 ・学校用備品を購入する。	3,431	3,434	3,713	△ 279	車椅子用階段昇降車点検手数料の値上げに伴う増額 +3千円
23-0301	学校地域連携事業	・学校運営協議会委員の任命(各校15人以上) ・コミュニティスクールの支援	3,030	2,970	2,970	0	事業費精査により学校運営協議会委員報酬を減額 △60千円
23-0402	小学校児童就学援助事業	・経済的に困窮している児童の保護者に就学援助を行う。 ・実績に合わせて、人数を精査	42,450	41,550	42,720	△ 1,170	事業費精査により要保護・準要保護児童援助費を減額 △1,100千円 事業費精査により特別支援教育就学奨励費を増額 +200千円
23-0403	中学校生徒就学援助事業	・経済的に困窮している生徒の保護者に就学援助を行う。	41,408	40,008	41,408	△ 1,400	事業費精査により要保護・準要保護児童援助費を減額 △1,200千円 事業費精査により特別支援教育就学奨励費を減額 △200千円
99-0811	学校教育課庶務事務	学校教育課の庶務事務に伴う、消耗品費、印刷製本費等の経費	468	467	252	215	事業費精査により旅費を減額 △1千円
99-0803	教育研究室庶務事務	教育研究室での庶務事務経費 (99-0811教育研究室庶務事務、21-0101いじめ・不登校対策推進事業に組み入れ)	0	0	67	△ 67	
計			670,554	667,479	581,350	86,129	

学校給食センター

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事業 コード	事業事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
21-0301	学校給食センター事業	- 安全で栄養バランスのとれた給食を継続的に提供する。調理業務等委託業者の専門的な知識・技術を活用し業務の効率化を図る。 - 学校と連携し卵、乳のアレルギーマッチ給食を提供する。 - 学校及び委託事業者と連携を図り食育事業を進める。 - 物産高騰を受け、値上げ相当分の保護者負担を軽減するため、随時材料費を増額する。	536,548	521,521	490,778	30,743	- 献立表の印刷枚数を精査したため減額 △16千円 - 随時材料費をR4実績を基に精査したため減額 △6,011千円 - 給食配送車購入費が骨格予算で留保分となったため減額 △9,000千円
21-0302	学校給食センター維持管理事業	- 安全で安心な学校給食を安定的に提供するため、施設や設備機器の監視点検及び修繕を実施する。 - 調理機器等の経年劣化による故障を防ぐため、蒸気回転釜等のオーバーホールを実施する。	101,277	101,277	78,397	22,880	
99-0812	学校給食センター庶務事務	- 庶務事務を正確かつ円滑に進める。 - 事務の見直し・改善により、所要時間の短縮を図る。 - 突発的な事項等に対して迅速・的確に対応する。	1,085	1,085	962	123	
計			638,910	623,883	570,137	53,746	

生涯学習課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事務事業 コード	事務事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
23-0101	家庭教育・地域教育推進事業	家庭教育学級、思春期家庭教育学級、親子ふれあい教室などを実施する。なお、少年少女発明クラブは、市内事業者等へ支援の働きかけを行っている。	1,274	1,274	1,444	△ 170	
23-0901	社会教育委員設置事業	社会教育委員会を年2回開催するとともに、地域課題等について理解を深めるため各種研修会へ参加する。	402	402	433	△ 31	
24-0102	社会教育団体等支援事業(生涯学習課)	社会教育団体(婦人会)に補助を行う。	560	560	560	0	
24-0104	公民館講座開催事業	市民塾、地域ふれあい講座、外国語講座などを開催する。一部をオンラインで実施する。	4,698	4,698	4,708	△ 10	
24-0107	高齢者教室開催事業	健康や趣味・教養などに関する年12回の講話と、希望者を対象にした総手紙クラブ、健康体操クラブ、チャレンジクラブを年各9回開催する。	540	540	570	△ 30	
24-0108	二十歳の集い開催事業	成年年齢が引き下げられた令和4年度から二十歳の集いに名称変更しており、令和5年度も20歳を迎えた方を対象に式典を開催する。	2,430	2,430	2,573	△ 143	
24-0110	生涯学習フェスティバル開催事業	2月中旬から市役所内各課及び市民団体の協力を得て講座やイベント等を開催する。	580	580	640	△ 60	
24-0112	公民館まつり等開催事業	公民館まつり、地区公民館等作品展示会を年1回開催する。	80	80	90	△ 10	
24-0202	生涯学習情報提供事業	-	0	0	15	△ 15	
24-0203	社会教育主事育成事業	-	0	0	100	△ 100	

生涯学習課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事務事業 コード	事務事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
24-0302	公民館維持管理事業	・施設管理に必要な各種委託業務、修繕、工事等を行い、公民館が安全で快適に使用できる環境づくりを行う。	112,213	111,369	121,856	△ 10,487	光熱水費を物価上昇に対応するため増額 +5,800千円 施設管理業務委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +3,767千円 公民館空調設備改修工事設計委託料を事業優先度に基づき見送りとなったため皆減 △1,155千円 公民館大規模改修工事設計委託料を事業優先度に基づき見送りとなったため皆減 △5,456千円 空調設備保守委託料を実施内容を増量したため減額 △300千円 公共下水道切替工事設計委託料を事業優先度に基づき見送りとなったため皆減 △500千円 緑地設備工事事業優先度に基づき見送りとなったため減額 △1,500千円 電話設備改修工事事業優先度に基づき見送りとなったため皆減 △1,500千円
24-0305	天体観測事業	天体観測室において、親子天体観測教室、夜間観望会、太陽観望会等の事業を行う。	2,068	2,068	2,068	0	
71-0102	公民館利用者協議会支援事業	利用者協議会に対し、1協議会当たり9万円以内の補助を行う。	630	630	650	△ 20	
99-0804	公民館庶務事務	公民館庶務事務に伴う消耗品費、機器借上料、負担金等の経費	4,074	4,052	4,282	△ 230	東海北陸公民館大会岐阜県大会の会場が、大垣市に確定したため、旅費を減額 △22千円
99-0807	生涯学習課庶務事務	生涯学習課庶務事務に伴う消耗品等の経費	125	125	142	△ 17	
82-0923	還付金・返納金	過年度分の公民館使用料の還付に伴う経費	100	100	100	0	
計			129,774	128,908	140,231	△ 11,323	

図書館

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事業 コード	事業事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度			令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)				
24-0401	読書奨励事業	各種おはなし会、ボランティア養成講座の開催、読書通帳の配布を行う。	524	524		579	△ 55	
24-0402	図書館施設維持管理事業	館内清掃や設備の保守点検等の委託を行う。	12,875	11,107		7,913	3,194	・施設管理委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +32 ・以下の新規事業について皆減 公共下水道切替工事設計委託料 △1,000 屋上防水補修工事 △800
24-0403	図書館資料提供事業	図書館資料を購入し、市民に提供する。	34,520	27,536		28,771	△ 1,235	・以下の新規事業について皆減 図書館資料データベース作成委託料 △6,628 ライセンス使用料 △356
99-0808	図書館庶務事務	図書館の庶務事務に伴う需用費等の経費支出を行う。	638	638		757	△ 119	
計			48,557	39,805		38,020	1,785	

文化スポーツ課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事務事業 コード	事務事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
25-0101	文化財保護審議会事業	文化財の保存及び活用に関し、委員会の諸問に答え、又は委員会に意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行う。	52	52	52	0	
25-0103	無形民俗文化財保護育成事業	当市に伝わる無形民俗文化財について、保存会の活動を支援するとともに、後継者の育成を図り、次世代に継承する。	2,906	2,906	2,906	0	
25-0105	史跡等保存公開事業	・史跡めぐりを春と秋に開催し、市民の史跡等文化財に対する理解を深めるとともに、史跡の適切な管理及び文化財の保護意識を高める。 また、収集した収蔵品を適切に管理するとともに企画展を行い、文化財等に対する保護意識を醸成させる。	4,074	4,112	4,879	△ 767	電力料金高騰に対応した増額 +36千円 資料収蔵・展示作業等委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +2千円
25-0106	どうだん亭維持管理事業	・教育文化施設「どうだん亭」を良好な状態に保全するため、管理の委託を行うとともに樹木の剪定や必要な修繕等を行う。 ・どうだん亭の一般公開を実施するため。	5,202	5,230	5,551	△ 321	環境整備委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +28千円
25-0202	社会教育団体等支援事業(文化スポーツ課)	市の文化芸術を振興するため、市民文化祭の開催や、文化協会に文化振興事業(文化講座の開催・市民の芸術文化鑑賞・体験の機会と場の提供等)を委託し、文化芸術の普及及び振興を図る。	4,420	4,420	4,000	420	
25-0301	文化会館維持管理事業	・文化会館の円滑な施設利用を確保し、管理運営を引き続き指定管理者が行う。(自主文化事業も指定管理者が企画) ・予算増額理由はR5年度に大規模工事を実施するための設計委託料を要求したことによるものだが、ファシリテーション会議でR5年度の工事をR10年度に延期する方針になった。	88,128	74,628	68,625	6,003	文化会館改修工事実施設計委託料の事業内容を再検討し増減 △18,500千円 指定管理施設光熱費等高騰対策補助金の事業費を精査し増減 +5,000千円
25-0901	文化振興計画推進事業	市の文化の振興及び文化財の保護を図る財政的基盤を構築するため、文化振興基金の原資の充実を図り、基金の募金活動推進等を行う。	301	301	301	0	

文化スポーツ課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事業コード	事業事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
26-0101	市長杯争奪大会事業	市長杯大会の表彰に伴う、記念品(レプリカ)・賞状を交付する。	131	131	131	0	
26-0102	レクリエーションスポーツ運営事業	各種レクリエーションスポーツ(ニュースポーツ体験会、スポーツ推進委員の派遣、ウォーキングイベント、ラジオ体操講習会)を開催する。	330	330	340	△ 10	
26-0104	市民スポーツ大会運営事業	スポーツ協会に委託し、市民スポーツ大会、ゴルフ大会、ジョギング大会を開催する。	3,630	3,630	3,630	0	
26-0201	スポーツ推進委員事業	・スポーツ推進委員会を開催し、事業の企画運営を行う。 ・スポーツ推進員を各種研修会へ参加させ、資質向上を図る。	1,277	1,277	1,243	34	
26-0202	社会体育振興事業	・スポーツ指導者育成、少年スポーツ育成等に関する事業を市スポーツ協会へ委託し、社会体育の振興を図る。 ・全国大会等へ出場する個人または団体に対して、激励費を交付する。	2,480	2,480	2,510	△ 30	
26-0203	スポーツ協会支援事業	アマチュアスポーツの普及を図るための各種事業を実施するスポーツ協会に対し補助を行う。	2,340	2,340	2,340	0	
26-0301	学校体育施設開放事業	小学校の体育施設は開放運営委員会において調整した利用者へ、中学校の体育施設は文化スポーツ課又は予約システムで予約した一般利用者へ貸し出す。	10,512	9,450	9,355	95	スポーツ開放事業管理員謝礼を前年度から増額して要求したが調整により皆減 △1,200千円 中学校夜間開放管理委託料をシルバー人材センター単価改定に伴い増額 +138千円
26-0304	体育施設整備事業	体育施設の施設・設備の改修工事等を行うことにより、円滑な施設利用を確保し重大事故の未然防止を図る。	1,793	293	171,288	△ 170,995	体育施設整備工事の予算要求次期を検討することとし皆減 △1,500千円

文化スポーツ課

令和5年度当初予算概要

(単位:千円)

事業 コード	事業事業名	令和5年度の事業計画	令和5年度		令和4年度 当初予算額(C)	比較増減(B-C)	当初要求額(A)から予算要求額(B)への変更理由
			当初要求額(A)	予算要求額(B)			
26-0305	体育施設維持管理事業	・総合体育館、城山体育施設、旭ヶ丘体育施設、晴丘体育施設、南グラウンド、市民プールの管理運営を指定管理者が行う。 ・市民プール広場、平子北グラウンド、平子町仮設広場の整備、軽微な修繕を行う。	80,948	85,948	79,206	6,742	指定管理施設光熱費等高騰対策補助金の事業費を精査し増減 +5,000千円
99-0810	文化スポーツ課庶務事務	庶務事務を行う。	247	194	240	△ 46	職員情報共有用チャットツールのライセンス使用料を情報政策課に所属変更したため増減 △53千円
82-0923	還付金・返納金	どうだん亭や学校体育施設の過年度に領収した施設使用料の還付を行う。	100	100	100	0	
計			208,871	197,822	356,697	△ 158,875	

小学校のトイレ洋式化の加速化を図ります。

教育委員会 教育政策課
教育施設係
0561-76-8177 (直通)

令和4年度3月補正予算：420,800千円 ※繰越明許費

小学校5校のトイレ洋式化や乾式化を集中的に行い、衛生的な学校環境への早期改善を図ります。(小学校9校のうち4校、中学校は整備済み)

- ・対象学校 旭小学校、瑞鳳小学校、三郷小学校、本地原小学校、城山小学校
- ・トイレ改修工事費・監理委託料 420,800千円

学校名	計画年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
旭小学校		工事 (1期目)	工事 (2期目)	
瑞鳳小学校				
三郷小学校				
本地原小学校		設計	工事 (1期目)	工事 (2期目)
城山小学校				



小学校特別教室の空調設備を整備します。

教育委員会 教育政策課
教育施設係
0561-76-8177 (直通)

令和4年度3月補正予算：529,200千円 ※繰越明許費

小学校の特別教室すべてに空調設備を整備し、熱中症対策を推進します。
※理科室、図工室、調理室、生活科室など(図書室、音楽室等は既に整備済み)

- 対象学校 全小学校9校
- 特別教室空調設備整備工事費・監理委託料 529,200千円

	普通教室	特別教室
小学校	整備済	今回整備
中学校	整備済	整備済



特別教室空調設備改修イメージ

瑞鳳小学校のエレベーター改修によるバリアフリー化を推進します。

教育委員会 教育政策課
教育施設係
0561-76-8177 (直通)

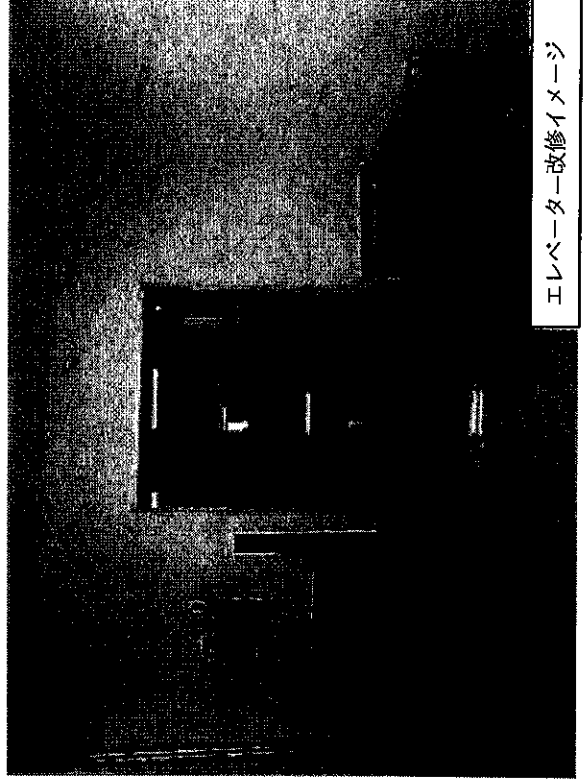
令和4年度3月補正予算：36,000千円 ※繰越明許費

荷物用エレベーターを人荷物エレベーターに改修し、身体の不自由な児童にも配慮した学校環境を整備します。

- ・対象学校 瑞鳳小学校
- ・瑞鳳小学校エレベーター改修工事費 36,000千円

<学校別エレベーターの種類>

学校名	人荷物EV	荷物用EV
旭小学校	○	
東栄小学校	○	
渋川小学校		○
本地原小学校	○	
城山小学校	○	
白鳳小学校	○	
瑞鳳小学校	今回整備	
旭丘小学校	○	
三郷小学校		○
旭中学校	○	
東中学校	○	
西中学校	○	



エレベーター改修イメージ

市西部地区に地域未来塾を新たに開設します。

教育委員会 教育政策課
教育政策係

0561-76-8173 (直通)

令和5年度当初予算：7,350千円

中学生・高校生を対象とした地域未来塾を、市西部地区に新たに開設し、令和5年度からは、市東部地区（令和2年7月開設）とあわせて、2箇所を実施します。

●事業内容

様々な理由により学習が遅れがちな中学生・高校生の学習意欲の充実及び向上を図るため、教員OBや教員を目指す大学生などによる学習支援を委託により実施します。また、子どもたちの居場所づくりとなるよう勉強以外のコミュニケーションも図ります。

●スケジュール

令和4年度中に事業者を公募・選定し、令和5年4月から開始

【参考】

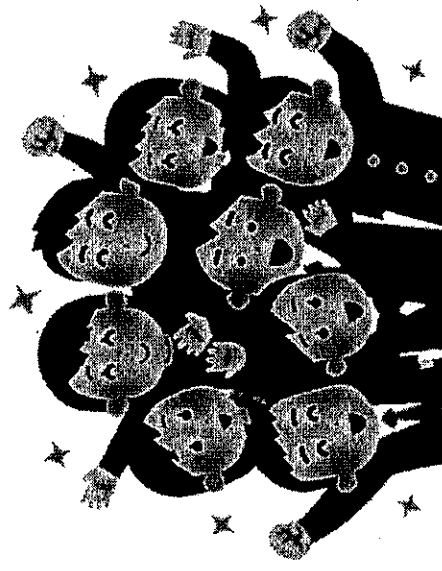
市東部地区の地域未来塾（令和2年7月事業開始）

(1) 実施日、実施時間、回数

毎週木曜日 午後5時から9時 年間47回

(2) 参加人数

平均約40名



第2次教育振興基本計画を策定します。

教育委員会
教育政策係

教育政策課

0561-76-8173 (直通)

令和5年度当初予算：480千円

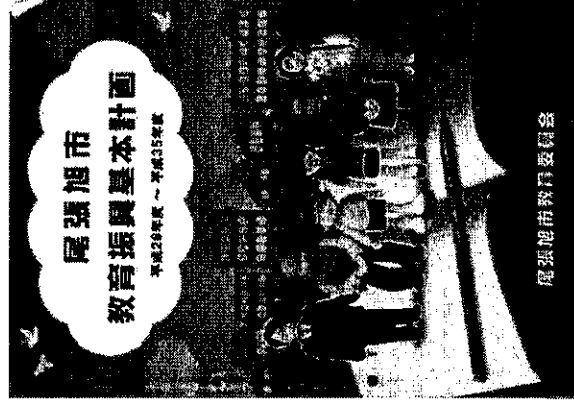
今後10年間の教育に関する施策展開の基本的な計画である、『第2次尾張旭市教育振興基本計画』を策定します。

1 計画期間

令和6年度から令和15年度まで
(10年間)

2 策定までの流れ

- ・市職員、学校関係者で検討を進めてきた教育振興基本計画(案)について、外部有識者などによる「尾張旭の教育を考える協議会」で検討を進めます。
- ・パブリックコメントを実施し、市民の皆様から意見を聴取します。



いじめ・不登校などの相談体制を推進します。

教育委員会 学校教育課
学校指導係
0561-76-8174 (直通)

令和5年度当初予算：19,920千円

タブレット端末を活用して児童生徒の困りごとへの早期対応を新たに実施するとともに、引き続き、心のアドバイザーなどによる相談体制を継続し、いじめ・不登校事案の早期対応・早期解決を図ります。

●いじめ・悩み相談「SOSボタン」の活用（新規）

児童生徒用のタブレット端末から指定のアンケートフォームで回答することにより、相談希望者には担任などから声掛けをしたり、匿名の回答には、情報を把握し、状況確認や対応を検討し、困りごとに早期対応するようになります。

●心のアドバイザー（継続） 5,520千円

特別支援教育に精通した相談員や臨床心理士の資格を持つ相談員を教育研究室に配置し、保護者や子どもたちの相談に対応します。【相談日数 230日／年】

●スクールソーシャルワーカー（継続） 7,200千円

児童生徒の抱える問題に環境面からサポートを行うスクールソーシャルワーカーを3名（各中学校区1名）配置し、社会福祉的な視点で家庭や関係機関と連携し、いじめ・不登校事案の早期対応・早期解決につなげます。【対応日数 100日×3名】

●心の教室相談員（継続） 予算額：7,200千円

子どもたちがいつでも相談できるよう各小中学校に相談員を配置し、いじめ・不登校事案の未然防止や早期対応ができるようにします。【週5日・3時間／日 配置】

民間プールを活用して小学校の水泳授業を実施します。

教育委員会
学校指導係

学校教育課

0561-76-8174 (直通)

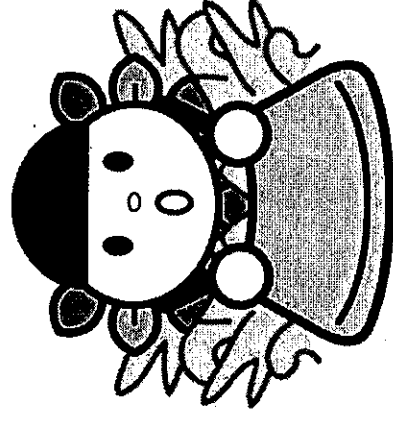
令和5年度当初予算：9,000千円

小学校の水泳授業において、水泳指導を効果的かつ安定的に実施するため、民間プール施設を活用した水泳授業を新たに実施します。

●事業内容

民間のプール施設を使用し、水泳指導について専門知識のあるインストラクターが水泳指導を実施

- 令和5年度実施予定校
旭小学校、本地原小学校



スポーツ教室を実施します。

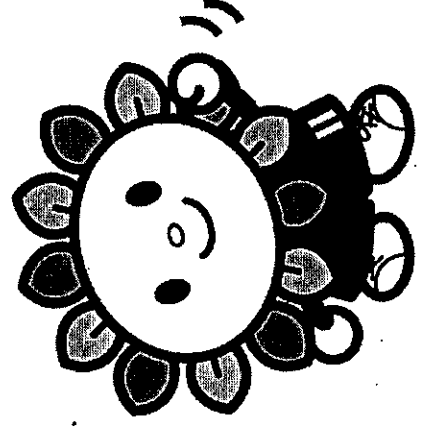
教育委員会 学校教育課
庶務係

0561-76-8176 (直通)

令和5年度当初予算：500千円

小学校運動部活動の廃止に伴う、児童の運動機会の確保、健康づくり及び体力向上のため、小学校でスポーツ教室を新たに実施します。

- 目的：小学校運動部活動の廃止を受け、児童が運動する機会を創出します。
身体能力（瞬発力・平衡性・持久力・判断力など）の向上を図ります。
- 日程：各小学校週1回（夏休み等の休業期間を除く）
- 場所：各小学校
- 対象：小学生4～6年



ＩＣＴ教育支援教員を配置します。

教育委員会
学校指導係

学校教育課

0561-76-8174 (直通)

令和５年度当初予算：３，３５１千円

新たにＩＣＴ教育支援教員を会計年度任用職員として配置し、各学校を巡回して教職員のタブレット端末等の活用やオンライン配信等の支援を行い、ＩＣＴ教育を推進します。

●ＩＣＴ教育支援教員の配置

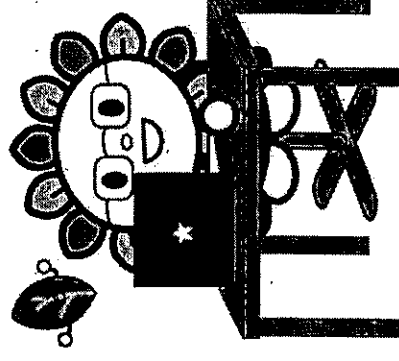
ＩＣＴ機器に精通した職員により各学校のサポートを行い、タブレット端末のさらなる活用推進とＩＣＴによる教職員の業務支援を行う。

●主な業務内容

- ・ 教職員のタブレット端末等の活用支援
- ・ ＩＣＴを活用した授業支援
- ・ オンライン配信等の支援

●実施方法

巡回支援を行う。



学校・保育園給食の材料費高騰分について、引き続き、公費で負担します。

教育委員会 学校給食センター
学校給食係
0561-53-2971 (直通)

こども子育て部 保育課
保育所支援係
0561-76-8147 (直通)

令和5年度当初予算：33,087千円

給食材料費高騰の影響がある中でも、従来の栄養バランス、質や量を保った給食を提供できるよう給食材料費の高騰分を公費で負担します。

材料費高騰分 公費負担額

小学校・中学校：約20円／一食当たり（27,152千円／年）

保育園：約400円／月額当たり（5,935千円／年）

<参考：給食材料費の高騰（想定）>

施設	令和4年度	令和5年度	材料費増加分
小学校	250円	270円	20円 (約8%)
中学校	280円	300円	20円 (約8%)
保育園	5,300円	5,700円	400円 (約8%)

※小学校・中学校は一食当たり、保育園は月額当たりの材料費を記載



公民館で子どもから大人まで多様な学びの場を提供します。

教育委員会 生涯学習課
公民館係
0561-54-5300 (直通)

令和5年度当初予算：4,698千円

生涯学習による生きがい及び仲間づくりのため、子どもから大人まで学びの場を提供します。

- ・ 地域の方が自らの特技などを活かして講師を行う「市民塾」をはじめ、外国語、パソコン講座など年齢層に応じた、多様な内容で開催します。
- ・ 高齢者を対象に、ICTリテラシー向上を図るため、スマートフォンの便利な機能について学ぶ「スマホワゴン講習会」の回数を増やし、情報格差の解消を図ります。

<講座の実施予定>

講座種別	令和5年度延べ回数(回)	備考
市民塾	354	拡大
企画講座(外国語等)	69	
地域ふれあい講座	45	
スマホワゴン講習会	20	拡大
成人大学講座	24	

スマホワゴン講習会の様子



第 3 号議案

尾張旭の教育を考える協議会委員の委嘱について

下記の者を尾張旭の教育を考える協議会委員に委嘱するため、尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 5 5 年教育委員会規則第 6 号）第 3 条第 1 項第 7 号の規定に基づき、付議するものとする。

令和 5 年 2 月 2 2 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

記

氏 名	年 齢	住所又は所在地	所属団体等	新任・再任の別
大村 惠	6 2 歳	刈谷市井ヶ谷町広沢 1 番地	愛知教育大学教授	新任
大蔵 純子	4 9 歳	岐阜県羽島郡笠松町北及 1 5 5 7 番地 6	名古屋経営短期大学准教授	新任
新川 成哲	4 4 歳	尾張旭市大久手町中松原 3 9 番地	瀬戸旭医師会	新任
竹内 政一	5 0 歳	名古屋市中区三の丸三丁目 1 番 2 号	愛知県教育委員会	新任
深谷 泰司	5 9 歳	尾張旭市庄南町一丁目 4 番地 4	愛知県立旭野高等学校	新任
竹内 文人	3 8 歳	尾張旭市白鳳町二丁目 1 3 4 番地	東春暁幼稚園	新任
佐野 智一	4 7 歳	尾張旭市南新町中畑 2 3 8 番地	尾張旭市小中学校 P T A 連絡協議会	新任
大野喜弥子	5 7 歳	名古屋市東区矢田三丁目 8 番 2 2 号	瀬戸市立瀬戸特別支援学校	新任
北角富貴子	6 3 歳	尾張旭市城前町四丁目 4 番地 5	尾張旭市文化協会	新任
吉田与十六	7 9 歳	尾張旭市大塚町三丁目 8 番地 1 0	尾張旭市スポーツ協会	新任
清水まさみ	5 4 歳	尾張旭市霞ヶ丘町中 2 3 1 番地 1 4	尾張旭市民生委員児童委員協議会	新任
森 修	6 9 歳	尾張旭市印場元町四丁目 6 番地 1	尾張旭市社会福祉協議会	新任
谷口 和成	6 6 歳	尾張旭市三郷町栄 5 3 番地	尾張旭市自治連合協議会	新任

奥田 智洋	56歳	尾張旭市根の鼻町二丁目10番地21	公募委員	新任
山田 啓子	56歳	尾張旭市北原山町鳴湫1726番地1	公募委員	新任

任期 教育委員会からの諮問を行う日から答申を行う日まで

提案理由

この案を提出するのは、尾張旭の教育を考える協議会委員に上記の者を委嘱するため必要があるからである。

第 4 号議案

尾張旭市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について

下記の者を尾張旭市いじめ問題専門委員会委員に委嘱するため、尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 55 年教育委員会規則第 6 号）第 3 条第 1 項第 7 号の規定に基づき、付議するものとする。

令和 5 年 2 月 22 日提出

尾張旭市教育委員会
教育長 河 村 晋

記

氏 名	年 齢	住 所	所属団体等	新任・再任の別
川瀬 正裕	65 歳	名古屋市名東区高針原二丁目 1006 番地	金城学院大学	再任
長谷川 雄一	45 歳	名古屋市中区栄二丁目 7 番地 13	愛知県弁護士会	新任
安藤 郁子	66 歳	尾張旭市城山町城山 4 番地 13	瀬戸旭医師会	再任
上田 千鶴	51 歳	尾張旭市印場元町三丁目 13 番地 1	臨床心理士	再任
星原 淳一	51 歳	尾張旭市向町二丁目 10 番地 2	尾張旭市社会福祉協議会	再任

任期 令和 5 年 3 月 1 日から令和 7 年 2 月 28 日まで

提案理由

この案を提出するのは、令和 5 年 2 月 28 日で任期満了となる尾張旭市いじめ問題専門委員会委員に上記の者を委嘱するため必要があるからである。

第 5 号議案

令和 4 年度一般会計補正予算（3 月）に関する意見の申出について
尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 5 5 年教育委員会規則第 6 号）第 3
条第 1 項第 9 号の規定に基づき、委員会の意見を求める。

令和 5 年 2 月 2 2 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

提案理由

この案を提出するのは、令和 4 年度 1 2 月追加補正予算調整後さらに調整する必要があるからである。

令和4年度教育費予算目別集計表

【歳入】

(単位：千円)

款	項	目	当初予算額	補正額累計		3月補正	
				増減額	補正後予算額	増減額	補正後予算額
14 使用料及び手数料	1 使用料	7 教育使用料	24,207	0	24,207	0	24,207
15 国庫支出金	2 国庫補助金	5 教育費国庫補助金	6,397	1,454	7,851	198,446	206,297
16 県支出金	2 県補助金	8 教育費県補助金	19,369	1,706	21,075	0	21,075
	3 県委託金	5 教育費委託金	190	0	190	0	190
17 財産収入	1 財産運用収入	1 財産貸付収入	651	0	651	0	651
		2 利子及び配当金	1	0	1	0	1
18 寄附金	1 寄附金	1 寄附金	800	0	800	0	800
19 繰入金	1 繰入金	1 繰入金	1,500	0	1,500	0	1,500
21 諸収入	5 雑入	1 雑入	362,948	0	362,948	0	362,948
22 市債	1 市債	3 教育債	155,000	0	155,000	388,300	543,300
計			571,063	3,160	574,223	586,746	1,160,969

【歳出】

(単位：千円)

款	項	目	当初予算額	補正額累計		3月補正	
				増減額	補正後予算額	増減額	補正後予算額
4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	2,000	0	2,000	0	2,000
10 教育費	1 教育総務費	1 教育委員会費	2,674	0	2,674	0	2,674
		2 事務局費	611,818	7,068	618,886	176	619,062
		3 教育振興費	103,705	39,300	143,005	△ 1,800	141,205
	2 小学校費	1 学校管理費	249,330	41,590	290,920	986,000	1,276,920
		2 教育振興費	106,377	△ 4,000	102,377	0	102,377
	3 中学校費	1 学校管理費	165,776	17,818	183,594	0	183,594
		2 教育振興費	80,186	△ 4,054	76,132	0	76,132
	4 給食センター費	1 給食センター費	607,028	64,312	671,340	0	671,340
	5 社会教育費	1 社会教育総務費	8,225	900	9,125	0	9,125
		2 社会教育振興費	4,861	0	4,861	0	4,861
		3 公民館費	131,586	13,000	144,586	0	144,586
		4 図書館費	38,020	3,400	41,420	0	41,420
		5 文化財保護費	13,388	38	13,426	0	13,426
		6 文化会館費	68,625	5,000	73,625	2,000	75,625
	6 保健体育費	1 保健体育総務費	10,194	330	10,524	0	10,524
		2 体育施設管理費	259,849	8,000	267,849	500	268,349
13 諸支出金	1 諸費	1 過年度収入還付金	200	0	200	0	200
計			2,463,842	192,702	2,656,544	986,876	3,643,420

歳入予算明細書

15款 国庫支出金		2項 国庫補助金	5目 教育費国庫補助金	(単位 千円)
節	補正額	説 明		
1 小学校費補助金	198,446	学校施設環境改善交付金 199,046 [0 ⇒ 199,046] 教育支援体制整備事業費補助金 △600 [4,430 ⇒ 3,830]		
計	198,446			

22款 市債		1項 市債	3目 教育債	(単位 千円)
節	補正額	説 明		
2 小学校債	388,300	小学校トイレ改修事業 194,100 [0 ⇒ 194,100] 小学校特別教室空調設備整備事業 186,400 [0 ⇒ 186,400] 小学校エレベーター改修事業 7,800 [0 ⇒ 7,800]		
計	388,300			

歳出予算明細書

10款 教育費		1項 教育総務費	2目 事務局費	(単位 千円)
節	補正額	説明		明
18 負担金、補助及び交付金	176	派遣指導主事負担金		176
		学校教育担当指導主事人件費負担金		176
		[10,940 ⇒ 11,116]		
計	176			

10款 教育費		1項 教育総務費	3目 教育振興費	(単位 千円)
節	補正額	説明		明
12 委託料	△1,800	学校運営支援員等派遣事業		△1,800
		学校運営支援業務等委託料		△1,800
		[13,291 ⇒ 11,491]		
計	△1,800			

10款 教育費		2項 小学校費	1目 学校管理費	(単位 千円)
節	補正額	説明		明
12 委託料	33,000	小学校施設整備事業		986,000
14 工事請負費	953,000	小学校トイレ改修工事監理委託料		14,800
		[0 ⇒ 14,800]		
		小学校特別教室空調設備整備工事監理委託料		18,200
		[0 ⇒ 18,200]		
		小学校トイレ改修工事		406,000
		[0 ⇒ 406,000]		
		小学校特別教室空調設備整備工事		511,000
		[0 ⇒ 511,000]		
		小学校エレベーター改修工事		36,000
		[0 ⇒ 36,000]		
計	986,000			

10款 教育費		5項 社会教育費	6目 文化会館費	(単位 千円)
節	補正額	説明		明
12 委託料	2,000	文化会館維持管理事業		2,000
		指定管理料		2,000
		[67,009 ⇒ 69,009]		
計	2,000			

10款 教育費		6項 保健体育費	2目 体育施設管理費	(単位 千円)
節	補正額	説明		明
12 委託料	500	体育施設維持管理事業		500
		体育施設指定管理料		500
		[73,740 ⇒ 74,240]		
計	500			

繰越明許費明細書

10款 教育費 2項 小学校費 1目 学校管理費 (単位 千円)

事業名	金額	内 容
小学校トイレ改修事業	420,800	旭、本地原、城山、瑞鳳、三郷小学校トイレ改修 トイレ改修工事監理委託
小学校特別教室空調設備整備事業	529,200	瑞鳳小学校人荷用エレベータ改修
小学校エレベーター改修事業	36,000	全小学校（9校）特別教室空調設備整備 空調設備整備工事監理委託
計	986,000	

議案第 6 号

第 2 次尾張旭市教育振興基本計画（案）の諮問について

第 2 次尾張旭市教育振興基本計画の案について、尾張旭の教育を考える協議会へ別記のとおり諮問するため、尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和 55 年教育委員会規則第 6 号）第 3 条第 1 項第 3 号の規定に基づき、付議するものとする。

令和 5 年 2 月 22 日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 河 村 晋

提案理由

この案を提出するのは、令和 6 年度からを計画期間とする第 2 次尾張旭市教育振興基本計画の案について、尾張旭の教育を考える協議会へ諮問するため必要があるからである。

(案)

4 教 第 号

令和5年 月 日

尾張旭の教育を考える協議会

会 長 殿

尾張旭市教育委員会

第2次尾張旭市教育振興基本計画（案）について（諮問）

尾張旭の教育を考える協議会設置条例第2条の規定に基づき、第2次尾張旭市教育振興基本計画（案）について、貴協議会の意見を求めます。

(案)

第2次尾張旭市教育振興基本計画

尾張旭市教育委員会

はじめに

〇〇〇

後日、記載します。

令和6年3月

尾張旭市教育委員会

〔目 次〕

第1章 計画策定の基本的な考え方	
第1節 策定の考え方	
第2節 教育を取り巻く現状と課題	
第3節 本市を取り巻く現状	
第4節 市民の意識	
第5節 本市の教育理念	
第6節 本市教育の目指す人間像	
〈本市の教育のイメージ〉	
第2章 施策の体系	
第3章 施策の展開	
第1節 主体的に学ぶ教育の推進	
第2節 総合的な教育連携・協働の推進	
第3節 生涯学び続ける教育の推進	
第4節 文化・スポーツの振興	
第4章 計画推進のために	
資料編	

第1章 計画策定の基本的な考え方

第1節 策定の考え方

1 教育の目標

教育基本法によれば、「教育」は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行うものとされています。

同法では、この目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行うとされています。

○教育基本法が掲げる教育の目標

- 1 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。
- 2 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 3 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 4 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 5 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

(教育基本法第2条)

2 計画策定の趣旨

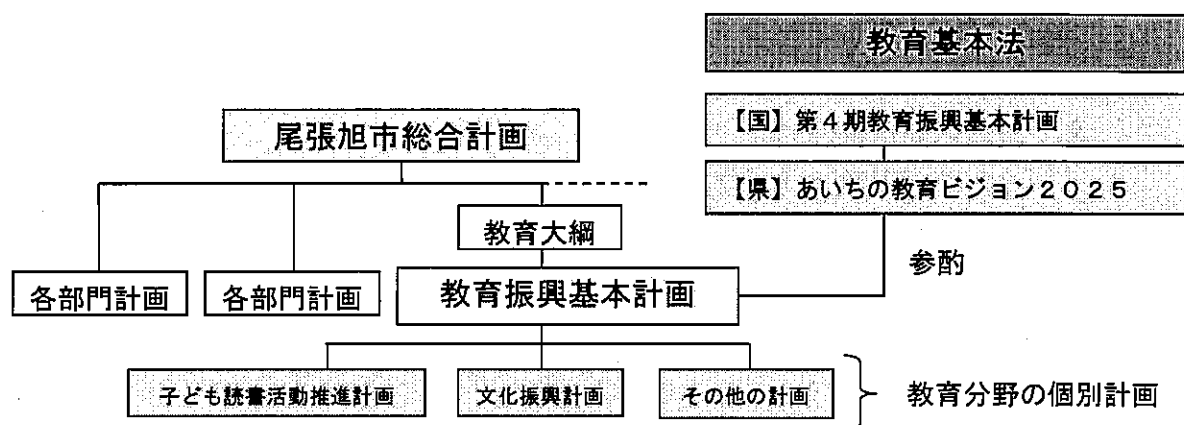
教育基本法に定める目標を実現していくためには、現在の教育を取り巻く環境変化を的確に把握し、そこから見えてくる課題に対して、取り組みを進める必要があります。

尾張旭市では、これらの目標の実現を目指し、教育分野における取り組みを計画的に進めていくため、教育基本法第17条第2項の規定に基づき、地域の実情に応じた教育振興施策の基本的な計画として、同時期に策定を予定している市の最上位計画である第六次総合計画を踏まえた「第2次尾張旭市教育振興基本計画」を策定することとします。

3 計画の位置付け

この計画の策定に当たっては、国及び県の取り組みと整合を図るため、令和5年度から令和9年度までを計画期間とする「第4期教育振興基本計画（国）」及び令和3年度から令和7年度までを計画期間とする「あいちの教育ビジョン2025－第四次愛知県教育振興基本計画－」を参酌することとします。

また、尾張旭市総合計画を上位計画とする教育分野におけるより具体化した計画として位置付けるとともに、教育分野の個別計画（文化振興計画や子ども読書活動推進計画など）との連携を図るほか、こども子育て部所管の子ども・子育て支援事業計画など、教育部門を越えた分野においても、密接な関わりがある計画とは、十分に連携を図っていきます。



4 計画の期間

この計画の期間は、尾張旭市総合計画との整合を図るため、第六次総合計画の計画期間と同じ、令和6年度から令和15年度までの10年間とします。

なお、計画策定時からの制度改正や社会環境の変化に対応するため、策定後5年を目途として、必要に応じて計画の見直しを行うこととします。

第2節 教育を取り巻く現状と課題

教育を取り巻く現状と課題のうち、本市に影響のあるものを、次のとおり整理します。

1 超スマート社会（^{ソサエティ}Society5.0）の到来と技術の進歩

デジタル技術の進歩に伴い、従来は解決できなかった課題や悩みが解消されることが期待されています。

様々なデータを収集・活用する視点や、AI・自動化の仕組みを活用する視点、DXや情報通信機器の進化に伴う新たなコミュニケーションのあり方に対応する視点などを意識することで、暮らしや学びの場においてデジタル技術を活用した新たな社会の恩恵を受けられる可能性が高まっています。

これまでの教育の良さを生かしつつ、デジタル技術を活用していくことや、誰一人取り残されない人にやさしいデジタル化を進めていく必要があります。

2 持続可能な社会づくり（SDGsの推進）

私たちの社会を永続的なものにしていくに当たり、地球単位で対応が必要な課題が顕在化しています。大小様々な社会の持続性を損なう問題として、環境・災害・平和・貧困・健康・人権などの課題が、世界的に認知されています。

そこで、国連のSDGs（持続可能な開発目標）の枠組みにおいて、誰一人取り残さない、持続可能で、多様性と包摂性のある社会を実現することに各国が取り組んでいます。

これらの問題は、どの国・地域にも内在するものであるとともに、国を越えて課題が連動している場合があります。そのため、一人一人が地球市民としての意識（グローバル・シチズンシップ）を持ち、行動することが求められています。

3 地方創生の進展と地域を超えた連携

人口減少や少子高齢化、産業構造の変化などの影響により、各地で地域社会の衰退が予断を許さない状況にあります。一方、現代の社会では、人・モノ・情報などが市境・県境・国境を越えて盛んに移動しており、国内外の社会と繋がりのあるグローバル社会の側面も併せ持っています。

そこで、私たちが暮らす地域（ローカル）の振興に取り組む視点と、地域を超えた（グローバル）連携に取り組む視点という2つの要素を併せ持った、グローバルな視点で行動をすることで、地域社会の安定的な継続など、各地域の抱える課題解決を図ることが求められています。

4 社会的危機の発生と社会の変化（災害、新型コロナウイルスの発生）

私たちの社会は、日常生活に支障や影響を与える「予測・想定できなかったリスク」に遭遇しています。国内において発生する地震、風水害などの自然災害のほか、新型コロナウイルス感染症、急激な物価高騰などの世界情勢の変化に連動するリスクも存在します。

不確実性が高まる中においても、学びの継続性を確保するために、各種のリスクと適切に向き合う視点が求められています。

5 令和の日本教育の推進

社会のあり方が変容していることや、先行きが見通しにくい時代であることを踏まえ、子どもたち一人一人が自分の良さや可能性を認め、他者を尊重し、多様な人々と手を携えていく「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実と、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取り組みが重要になっています。

その実現のために、デジタル技術を活用した学び、教職員の資質・能力向上や働き方改革、家庭や地域社会との連携などを、一体的に取り組んでいく必要があります。

6 幸せや豊かさを感じられる暮らしへの意識の高まり

家庭、地域、学校などのあらゆる場で、子どもも大人も含めた誰もが幸せや精神的な豊かさを感じられ、自分らしさを認め、発揮し、社会で活躍することができる社会の実現が求められています。

また、各個人が各々の幸せな暮らしを希求する意識も高まりを見せており、多様な価値観に基づいた、枠にとらわれない暮らしや学びを実現するニーズが高まってきています。

第3節 本市を取り巻く現状

1 本市の特性

尾張旭市は、名古屋市に隣接する住宅都市として、通勤・通学に便利であるという立地条件から、発展を続けてきました。

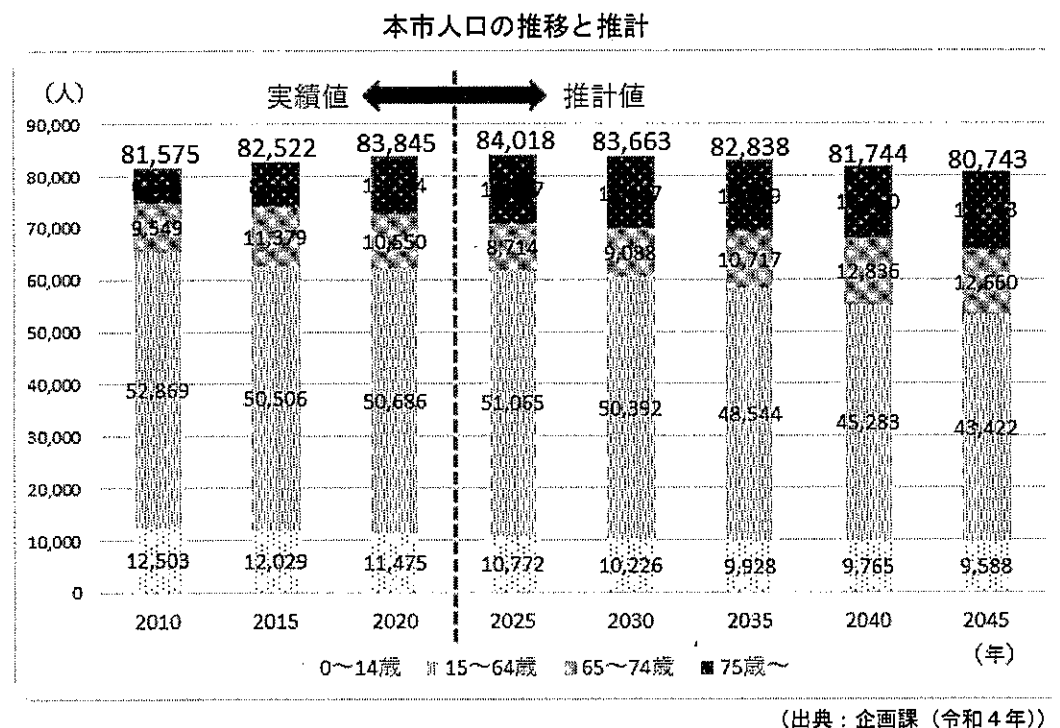
また、商業施設や鉄道などの交通機関も整い、第70回全国植樹祭が開催された愛知県森林公園をはじめとした緑や豊かな自然にも恵まれていることから、都市の利便性と恵まれた自然環境を備えたバランスの良いまちと言えます。

2 本市人口・児童生徒数の推移と推計

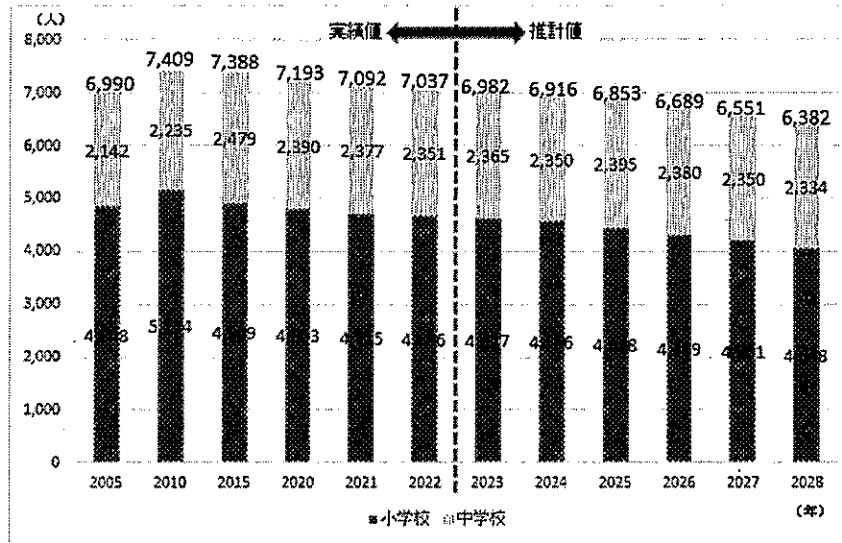
本市の人口は、2025年（令和7年）にピークを迎え、今後緩やかに減少していくことが見込まれています。また、児童生徒数も、減少傾向にあり、今後6年間で2割を超す児童生徒が減少する学校もあります。

対して、65歳以上の高齢者数は増加が続き、2035年（令和17年）にかけて、65歳から74歳までの方が2割近く増加することが見込まれています。

今後、人口減少や少子高齢化が進展することを念頭に置き、各種の施策を検討・推進していく必要があります。



本市児童生徒数の推移と推計



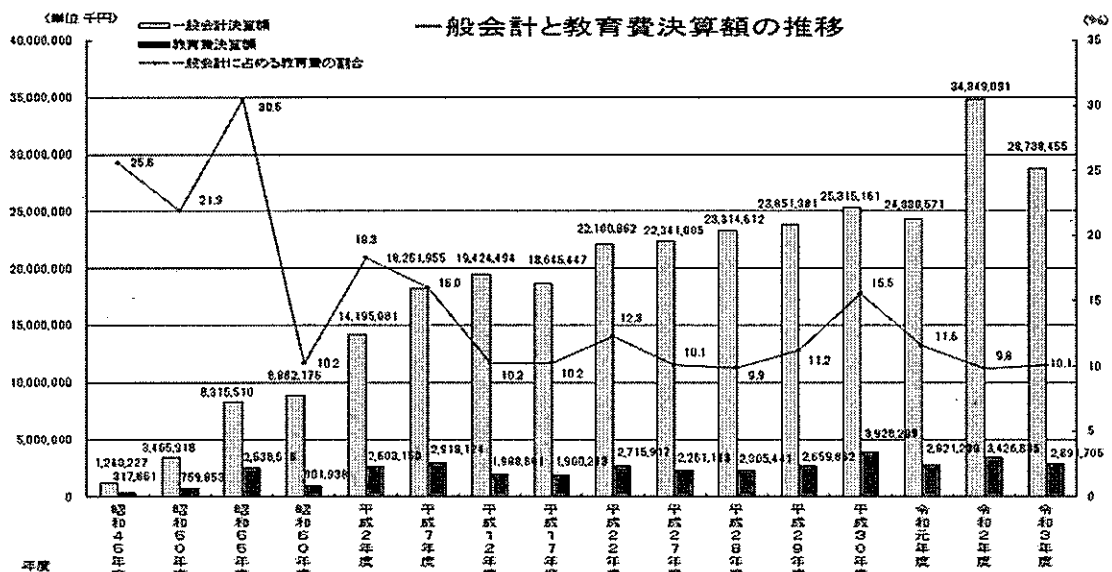
(出典：教育政策課（令和4年）)

3 本市の教育予算の推移

本市の財政の状況は、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に緩和され、明るい兆候がみられるものの、物価高騰等の長期化により、市民生活や地域経済等への影響が避けられない状況もあり、健全な財政運営が求められています。

その中で、教育費に充てられる予算は、一般会計当初予算総額に対して、概ね1割程度で推移しています。

今後も、引き続き、必要な費用を確保しつつ、教育施設の老朽化などに伴い、多額の費用が必要となることから、大規模修繕などを計画的に実施していきます。



(出典：令和4年度尾張旭市の教育)

4 本市の特長的な取り組み

(1) 50年の歴史と、未来に向けた取り組み

本市は、昭和45年に市制を施行し、令和2年に節目となる市制50周年を迎え、今、未来に向けて歩みを進めています。

50年の歴史と、ここに至るまちの発展は、市民・地域コミュニティ・団体・事業者・行政などの様々な人や主体が一緒になり、力を合わせ、知恵を絞り合い、ともにまちづくりを進めてきた証です。

今も変わらぬ「市民憲章」の思いを酌み、過去の先人たちから受け継いだ財産の大切さを知り感謝し、今を誇りに思い、これから未来に向けて、「ふるさと尾張旭」に愛着を持ち、ともに進んでいくことで、私たちのまちを継続的に発展し、活力を生み出していく必要があります。

市 民 憲 章

わたくしたちのまち尾張旭市は、緑と太陽にめぐまれた豊かな自然と長い歴史にはぐくまれながら、あすにむかってたくましくのびる青年都市です。

わたくしたちは、このまちの発展に限りない願いをこめてここに市民憲章を定めます。

- 1 自然を愛し 緑につつまれた郷土をつくりましょう
- 1 教養を深め 文化の向上につとめましょう
- 1 働くよろこびをもち 豊かな暮らしをめざしましょう
- 1 青少年に夢と 老人に安らぎのある家庭をつくりましょう
- 1 きまりを守り 心のかよう明るいまちをつくりましょう

(市制施行10周年を記念し、昭和55年9月に制定)

(2) 健康都市の取り組み

本市は、健康を個人の責任としてのみ捉えるのではなく、都市そのものを健康にしようとするWHO（世界保健機関）が提唱する「健康都市」の考え方に賛同し、平成16年6月に健康都市連合へ加盟しました。

この取り組みは、WHO（世界保健機関）憲章に記載された「肉体的にも精神的にも、そして社会的にもすべてが満たされた状態（ウェルビーイング）」につながるものであり、SDGsの目標3（すべての人に健康と福祉を）を中心とした各目標の達成に向けた取り組みにも関わっています。

高齢化が進み、社会保障費なども増加すると予想される中、健康都市の取り組みはますます重要になります。

○健康都市のこれまでの主な取り組み（平成25年度以降）

時期		主な取り組み
平成26年	3月	健康都市プログラム改定
	10月	第6回健康都市連合国際大会で3つの賞を受賞
平成28年	8月	第7回健康都市連合国際大会で3つの賞を受賞 健康都市連合日本支部を代表して健康都市連合理事に就任 (令和3年11月まで)
平成30年	10月	第8回健康都市連合国際大会で3つの賞を受賞
令和3年	11月	第9回健康都市連合国際大会で4つの賞を受賞

尾張旭市健康都市宣言

緑と太陽に恵まれたわたくしたちのまち尾張旭市は市民一人ひとりが心も体も健やかでいきいきと暮らすことを永久（とわ）の願いとしここに「健康都市尾張旭」を宣言します

- おおきな夢を持ち健康はみずから築きます
- わたくしたちは進んで健康づくりに努めます
- りんとした生活から健康づくりを始めます
- あさひのようにこころ明るく爽やかな生活をおくります
- さんさんと降り注ぐ太陽のように健康に輝きます
- ひとと人のふれあいを大切に「健康都市尾張旭」を目指します

(3) 全国植樹祭の理念継承

令和元年6月に森林公園で開催された第70回全国植樹祭の開催理念「私たちは、「木材の利用」を山村と都市をつなぐ架け橋とし、健全で活力のある「森林づくり」と「都市づくり」を進めていきます。」を継承し、森林や緑に対する理解を深められ、市内に緑があふれ、「まちが庭」と認識してもらえるようにするとともに、市民がまちの色々な場所で木や花に触れ合い、その魅力を認識し、次の世代に引き継がれるようにします。

全国植樹祭理念継承事業として緑化活動や木材利用を進めていくほか、各小学校のみどりの少年団による活動など教育委員会が実施する事業においても、これらの理念を念頭に置き、取り組みを進めていきます。

全国植樹祭の理念継承

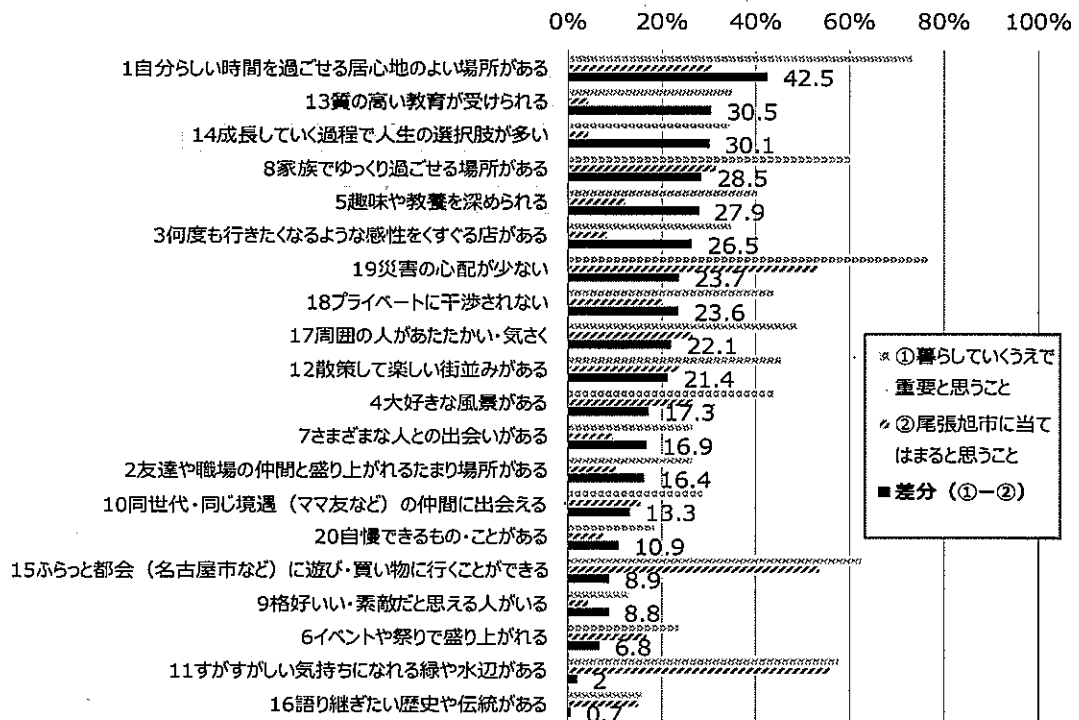
- ・『緑化推進機運の醸成』
市内のいろいろな場所で木や花に触れ合う機会を創出し、「植える→育てる→伐採する→使用する→植える」のサイクルや自然に対する思いやりなどを学び、緑の魅力を醸成します。
- ・『植樹祭の記憶の継承』
植樹祭の記憶がよみがえる機会を創出し、森林や緑の大切さを次の世代に引き継がれるようにします。
- ・『緑化活動の普及』
森林の整備や緑化の推進などの活動を支援することにより、森林や緑の大切さを発信します。

第4節 市民の意識

本計画の策定に当たり、市の総合計画策定と併せて、市民や中学生の皆さんを対象にアンケート調査を実施しました。ここでは、アンケート調査のうち、教育に関する部分を記載し、市民の意識をとらえた施策を推進していきます。

1 市民アンケート

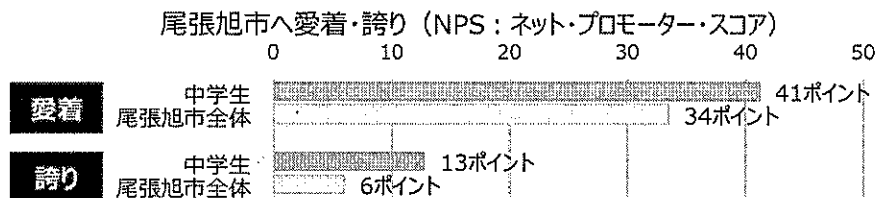
暮らしていく上で重要と思うこと及び尾張旭市に当てはまると思うことを聞いたところ、特に、教育振興基本計画と関わる「質の高い教育が受けられる」「成長していく過程で人生の選択肢が多い」「趣味や教養を深められる」などの設問で、「重要と思う」と回答した割合と、「本市に当てはまる」と回答した割合の乖離が大きく出ています。



（出典：市民アンケート（令和4年））

2 中学生アンケート

尾張旭市に愛着や誇りを感じるかを調査したところ、中学生年代では愛着や誇りを感じる割合が大きいことが分かります。



（出典：中学生アンケート（令和4年））

第5節 本市の教育理念

第2節から第4節で掲げた状況の中で、尾張旭市が今後進めるべき教育分野の方向を明らかにするため、次のとおり本市の教育理念を掲げます。

〈尾張旭市の教育理念〉

つながり合い 伸びる 尾張旭の教育

～ こどもから大人へ 家庭から社会へ ～

● つながり合い 伸びる

幼年期から老年期までの各ライフステージを通して学びの機会を提供していくという縦軸の取り組みと、多様な教育課題に対応できるよう社会全体で学びの場を提供していくという横軸の取り組みとが、有機的につながり、連携、協力の中で本市の教育をさらに高めていき、みんなが幸せを感じられることを表しています。

● こどもから大人へ

人は、こどもから人生をスタートさせます。持続可能な社会づくりが求められる時代においては、学校段階はもとより、生涯を通じて自らを磨き、高めていくことが重要であり、デジタル技術などの仕組みも活用して、それぞれのライフステージに応じた学びを継続していくことが求められます。その中で、広い視野を持ち、主体的に学び、ふるさと尾張旭に誇りや愛着を持った大人になっていくことを表しています。

● 家庭から社会へ

教育は社会全体の根や幹となる部分であり、その始まりは家庭での教育です。この家庭での教育を、より深く、より広がりのあるものとするには、地域、学校、団体、企業や行政などの教育を担う主体が、連携・協力していく必要があります。

結びを「社会へ」としたのは、目指すところを単なる自己実現に留まらず、その培った知識、技能、経験などを生かし、社会の担い手となり、共に学び支え合う社会の実現に向け、歩み続けていくことを表しています。

第6節 本市教育の目指す人間像

尾張旭市では、昭和55年に市民の願いを込めて「尾張旭市民憲章」を定めました。その中では、自然への愛情や郷土への思いを述べるほか、教養、文化の向上や勤労の喜び、規律を重んじる一方で、安らぎの家庭や心かようまちの実現を希求しています。

今も変わらないこの思いを参酌し、第5節で掲げた教育理念のもと、次のような人間像を目指します。

● 命を大切にし、多様性を認めることができる人

何よりも大切な自己や他者の命を尊重し、高い倫理観を持ち、多様な個性・能力を互いに認め合いながら、生きるために必要な力を、主体的に身に付けた人となることを目指します。

● 自ら学び、他者となることができる人

自ら主体的・継続的に学び続けるとともに、社会の一員として、家庭、地域、学校、団体、企業などの方々と関わり合い、つながることができる人となることを目指します。

● ふるさと尾張旭を愛し、自分らしさを発揮して社会に貢献できる人

本市に関わる人たちが、「ふるさと尾張旭」に愛着をもち、地域における様々な活動を通して、自らが学んできた知識、技能、経験などの自分らしさを認め、発揮し、社会に貢献することができる人となることを目指します。

教育理念

つながり合い 伸びる 尾張旭の教育

～ こどもから大人へ 家庭から社会へ ～

目指す人間

- 命を大切にし、多様性を認めることができる人
- 自ら学び、他者とつながることができる人
- ふるさと尾張旭を愛し、自分らしさを発揮して社会に貢献できる人

